

SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

エルシー

ビーディー

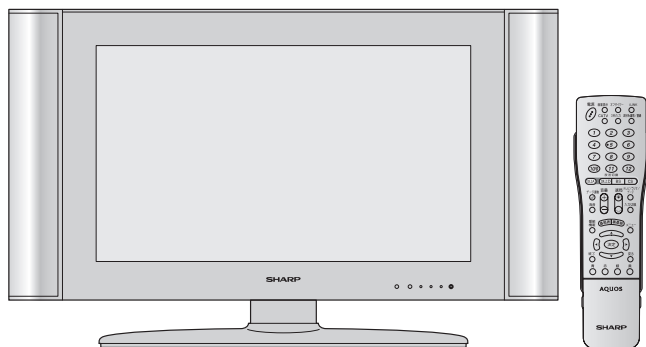
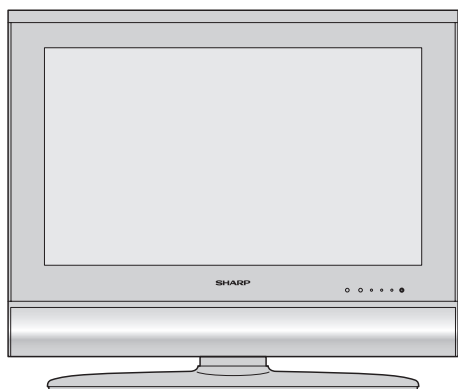
LC-26BD1

エルシー

ビーディー

LC-26BD2

AQUOS



HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE



GR GHOST REDUCTION

このマークは、放送信号に含まれるGCR信号を利用して、ゴーストを軽減する機能を内蔵した機器であることを示すものです。

はじめに

設置

アンテナや電源の接続

操作の前に

受信設定

放送を視聴する

電子番組表(EPG)の使いかた

デジタル放送の予約と録画

録画や再生などの機器の接続

画面や映像・音声の調整

便利な機能

省エネ・お好み登録・静止画

デジタル放送を快適に見るための設定

情報ページ

困ったとき・知りたいこと

Quick Start Guide

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(14ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

準備しよう



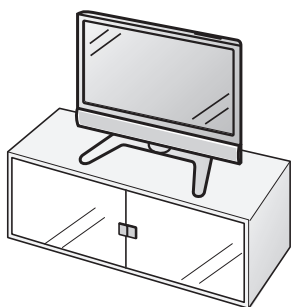
付属品を本機に取り付けて接続し、放送が受信できるまでの手順①～⑥を本文の説明に沿ってお進みください。

ページ

はじめに

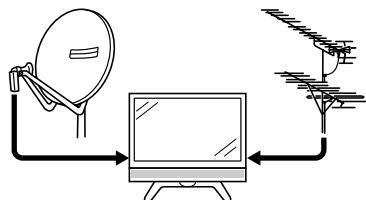
① 付属品	12
この取扱説明書の見かた	13
安全上のご注意	14
警告	14
注意	16
使用上のご注意	19
守っていただきたいこと	19
蛍光管について	21
各部のなまえ<本体>	22
各部のなまえ<リモコン>	24
② 乾電池の入れかた	25
本機の特長	26

設置



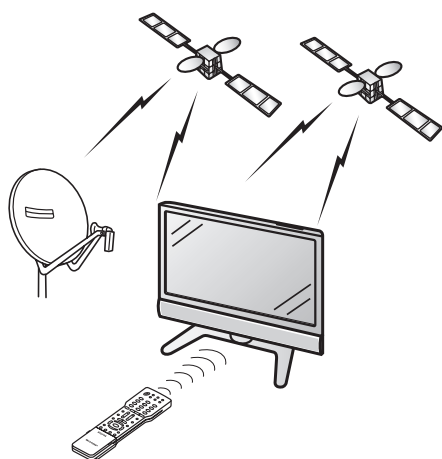
設置のしかた	28
設置のながれ	28
設置について	28
③ 端子カバーの外しかた	28
スタンドの外しかた	29
壁掛け設置のしかた	29
転倒防止について	30
壁や柱に固定する	30
テレビ台に固定する	30

アンテナや電源の接続



④ VHF/UHFアンテナをつなぐ	32
④ BS・110度CSデジタル共用 アンテナをつなぐ	34
⑤ 電源コードをつなぐ	35
ケーブル処理のしかた	35
⑥ 電源を入れる	36

操作の前に



地上デジタル放送について	38
地上デジタル放送の特長	38
BSデジタル放送について	40
BSデジタル放送の特長	40
BSデジタル放送のチャンネル番号表	41
BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き ..	41
110度CSデジタル放送について	42
110度CSデジタル放送の専用サービス	42
110度CSデジタル放送を視聴するための手続き	43
お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するとき ..	43
メニューについて	44
メニューの基本操作	44
メニュー画面の見かた	44
メニュー画面と設定画面の基本操作	45
メニュー項目の一覧	46
メニューなどの表示言語を選ぶ	48
Switching the Display Language to English	48

受信設定



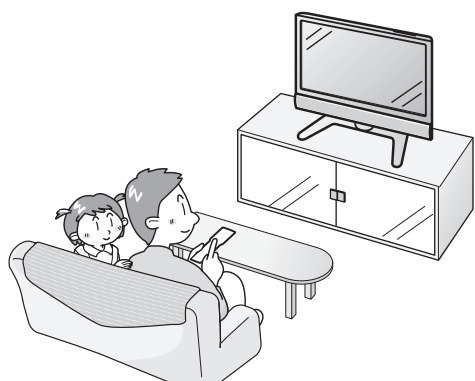
設定をする前に	50
放送の種類と必要な設定について	50
メニュー画面の操作について	50
操作のながれ	50
7 地上アナログ放送のチャンネルを設定する ...	51
地上アナログー自動(自動設定)	52
地上アナログー追加(追加設定)	52
地上アナログー地域番号(地域番号設定)	52
地域番号早見表	54
地域番号一覧表	56
個別設定	60
受信チャンネル	60
チャンネル表示	60
受信微調整	60
スキップ	60
デジタル放送の設定について	62
設定のながれ	62
8 B-CASカードについて	63
B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ	63
B-CASカードを入れる	64
9 地域設定をする	65
地域と郵便番号を設定する	65
地域選択	65
郵便番号設定	66

受信設定 (つづき)

10 地上デジタル放送のチャンネルを設定する	67
地上デジタル放送のチャンネル設定について	67
自動登録	68
追加登録	68
個別設定	70
登録先の数字ボタンを変更する	70
枝番を変更する	70
視聴しないチャンネルをスキップする	70
11 デジタル放送を視聴するための設定をする	72
アンテナ設定	72
電話回線に接続する	74
電話回線の設定	76
電話会社設定	78
システム動作テストを行う	79
BS・110度CSデジタル放送の チャンネルスキップ設定	80

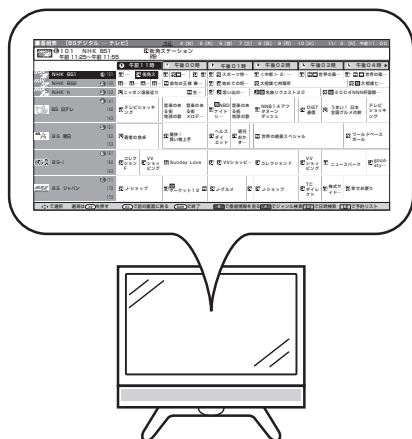
使ってみよう

放送を 視聴する



番組を選ぶ	82
番組の選択手順と操作のしかた	82
その他の選局方法	83
ゴーストを軽減する(GR機能)	84
デジタル放送の登録チャンネルを確認する	86
工場出荷時に設定されているデジタルチャンネル一覧	87
デジタル放送のお好みのチャンネルを 登録する	88
複数の映像や音声を切り換える	89
複数の映像を楽しむ	89
複数の音声を楽しむ	89
視聴中の番組の情報を見る	90
テレビ放送に連動した データ放送を視聴する	90

電子番組表 (EPG) の 使いかた



電子番組表(EPG)について92

電子番組表(EPG)を利用するための
設定を行う94

番組表取得設定(地上デジタル放送)..... 94

表示範囲設定 94

ジャンルアイコン設定..... 94

電子番組表(EPG)で番組を探す.....95

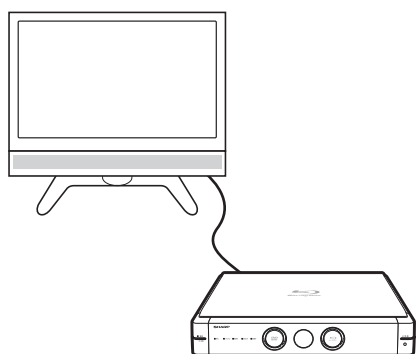
見たい番組を探す..... 95

日時を指定して番組を探す 96

分類(ジャンル)で番組を探す 97

電子番組表(EPG)で
番組の内容を確認する98

デジタル放送 の予約と録画



デジタル放送の予約のながれ 100

デジタル放送の予約の種類と手順..... 102

予約の種類について..... 102

予約操作を始めよう..... 102

「視聴予約」を選んだ場合..... 103

「録画予約」を選んだ場合..... 103

録画予約する 104

ビデオ連動予約するとき 104

ビデオ連動録画の詳細設定 105

i.LINK予約するとき..... 106

i.LINK予約の詳細設定..... 107

詳細設定時のメッセージについて..... 108

予約の確認・取り消し・変更をする..... 109

予約を確認したいとき..... 109

予約を取り消したいとき..... 109

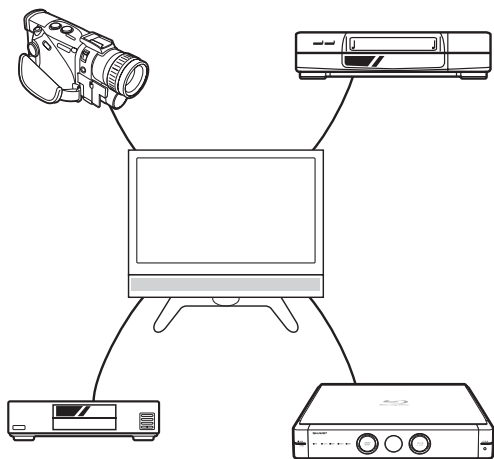
予約を変更したいとき..... 109

予約動作や出力信号について 110

電源待機状態からの予約動作について..... 110

録画出力/モニター出力から出力される信号について..... 110

録画や再生 などの機器 の接続

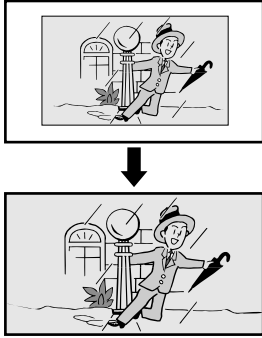


他の機器の接続について	112
接続できる機器	112
本機の接続端子と接続の目やす	113
ビデオやDVDを見る	114
ビデオ機器の接続のしかた	114
ビデオ機器の再生映像を見る	115
DVDプレーヤーなどの接続のしかた	116
高精細映像を楽しむ	117
HDMI対応機器の映像を見る	118
HDMI端子付き機器の接続のしかた	118
HDMI対応機器を接続しないとき(入力スキップ設定) ..	118
HDMI対応機器の映像を見る	119
DVI対応機器の映像を見る	120
DVI対応機器の接続のしかた	120
DVI対応機器の映像を見る	121
DVI対応機器を接続しないとき(入力スキップ設定) ..	121
ビデオカメラの映像を ビデオデッキで録画する	122
接続について	122
録画の操作について	123
デジタル放送の番組を ビデオデッキで録画する	124
接続について	124
録画の操作について	125
デジタル放送の番組をビデオコントローラー で予約録画する(ビデオ連動録画)	126
接続について	126
ビデオコントローラーを使うための設定をする	127
他の機器を使って録画するための設定	130
入力4端子を録画用または入力用に設定する	130
デジタル固定の設定	131
入力選択の設定	132
外部機器のなまえを表示させる	133

録画や再生などの 機器の接続 (つづき)

i.LINK機器を使う	134
i.LINK(アイリンク)について	134
i.LINK接続のしかた.....	134
i.LINK機器を操作するための準備について	135
i.LINK設定について.....	136
i.LINK機器の選択と解除について.....	137
i.LINK機器の操作のしかた	138
D-VHSビデオで録画・再生する	139
デジタル放送を録画する	139
録画した番組を再生する.....	139
ハイビジョンビデオカメラで撮影・再生する	140
ハイビジョンビデオカメラの映像・音声をAQUOSで楽しむ ..	140
再生する	141
撮影する	141
AV-HDDやBlu-ray Discレコーダーで録画・再生する	142
デジタル放送を録画する	142
録画した番組を再生する.....	143
録画した番組の消去・保護について.....	144
音響機器をつないで音声を楽しむ	146
アナログ音声の音響機器を接続する.....	146
デジタル音声(光)の音響機器を接続する.....	146
デジタル音声出力(光)端子の設定について.....	147
PC(パソコン)の画面を表示する	148
接続について	148
PC入力対応表	149
入力解像度の選択について	149
PC入力の画面サイズの種類と切換えについて	150
自動同期調整で最適な画面にする.....	151
手動で最適な画面に調整する	152
省エネ機能を設定する.....	153
PC(パソコン)で本機を制御する	154
PC(パソコン)による本機の制御について	154
接続のしかた.....	154
通信仕様.....	154
通信手順.....	154
RS-232Cコマンド一覧.....	155
通信内容.....	156

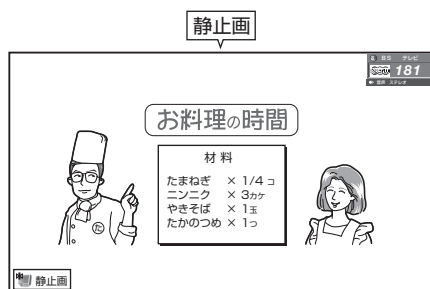
画面や映像 音声の調整



画面サイズを設定する前に	158
画面サイズについて	158
画面サイズを設定する	159
画面サイズを手動で設定する(テレビ/ビデオ入力時)	159
自動的に最適な画面サイズに設定する (オートワイド機能)	160
映像判別	161
S2対応	161
D端子識別	161
HDMI識別	161
画面の位置を調整する	162
画面位置の調整のしかた	162
映像の向きを変える(映像反転)	162
お好みの映像・音声で楽しむ	163
記憶されたお好みの映像・音声設定を選ぶ (AVポジション)	163
手動で映像を調整する	164
映像調整の項目	164
音声だけを楽しむ(映像オフ)	166
映像をすっきりさせる(DNR)	166
動きの速い映像を見やすくする(QS駆動)	166
お好みの音声に調整する(音声調整)	167
音声調整の基本操作	167
音声調整の項目	167
二重音声放送やステレオ放送を楽しむ	168
二重音声放送の音声切替	168
ステレオ放送の音声切替	168

便利な機能

(省エネ・お好み登録・クイック起動・静止画)



省エネ機能を使う 170

- 指定した時間後に電源を切る(オフタイマー) 170
- オフタイマーの残り時間を見るには 170
- 放送終了後に電源を切る(無信号オフ) 171
- 操作しない状態のときに電源を切る(無操作オフ)..... 171

お好みのチャンネルを登録する..... 172

- お好み選局／登録画面に
 - チャンネルを登録する(お好み登録) 172
- お好み登録したチャンネルを確認する 173
- お好み登録を変更する 173
- お好み選局／登録画面から
 - チャンネルを選局する(お好み選局) 173

クイック起動機能を設定する 173

画面を静止させてメモをとる 174

- 静止画を解除するには 174

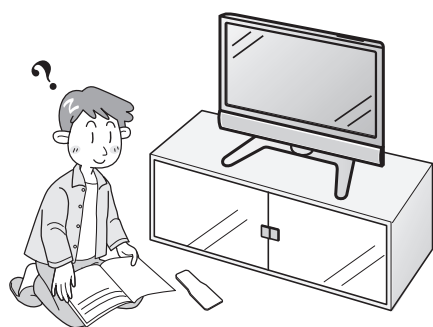
デジタル放送 を快適に見る ための設定



字幕や番組名表示の設定	176
字幕を表示させるための設定	176
番組名を表示させるための設定	177
安心して使うための設定	178
暗証番号設定	178
視聴年齢制限設定	178
PPV設定	178
有料の番組の購入を制限する	178
有料の番組の購入金額を制限する	178
お知らせを見る	180
双方向通信を利用する	181
接続の種類を選ぶ(優先利用回線設定)	181
双方向サービスの利用を制限する	181
プロバイダ設定	181
双方向通信を快適に楽しむ(LAN接続)	182
LAN設定	183
LAN設定の内容を変更・消去する	183
文字を入力する(ソフトウェアキーボード)	184
ソフトウェアキーボード(文字入力画面)の使いかた	184
文字を入力する	185
入力文字の種類	186

情報ページ

(困ったとき・知りたいこと)



故障かな?と思ったら.....	188
デジタル放送の注意文など.....	191
リセットボタンについて.....	193
テレビリセットボタン.....	193
デジタルリセットボタン.....	193
ダウンロードを行う.....	194
本機を譲渡・廃棄するときは.....	195
個人情報の初期化について.....	195
メニュー項目一覧.....	196
保証とアフターサービス.....	199
お客様ご相談窓口のご案内.....	200
おもな仕様.....	201
寸法図.....	202
別売品について.....	203
用語の解説.....	204
索引.....	206

Quick Start Guide

Part Names - Main Unit.....	208
Part Names - Remote Control Unit.....	210
Basic operation for channel selection.....	211
Inserting batteries in the remote control.....	212
Basic Operations.....	213
Turning the power on.....	213
Power on/off, channel selection, volume control.....	214
On-screen displays, CATV, input selection, etc.....	215
Switching the Display Language to English.....	216
Enjoying Digital Broadcasts.....	217
Selecting a digital program.....	217
Factory preset digital channels.....	218
Various services of digital broadcasting.....	219

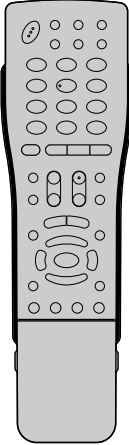
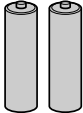


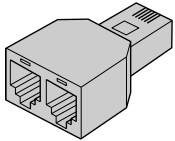
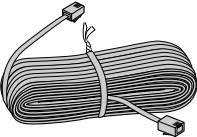

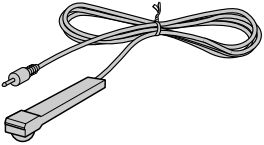
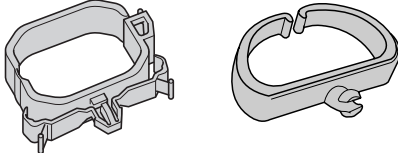
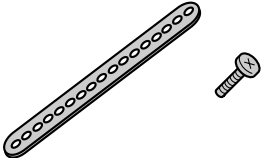
本機で使用している特許など.....	220
--------------------	-----

- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去(初期化)をお願いします。(195ページ)
- ※ 本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

1 付属品

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

<p>リモコン×1</p>  <p>単4形乾電池×2</p>  <p>使いかた→25ページ</p> <p>使いかた→24・25ページ</p>	<p>VHF/UHF用アンテナケーブル・長(4m)×1 (差し込みタイプ)</p>  <p>使いかた→32ページ</p>	<p>BS・110度CS用アンテナケーブル・長(4m)×1 (先端金属ネジ止めタイプ)</p>  <p>使いかた→34ページ</p>
<p>モジュラー分配器×1</p>  <p>使いかた→74・182ページ</p>	<p>電話線(10m)×1</p>  <p>使いかた→74ページ</p>	<p>B-CASカード×1</p>  <p>使いかた→21・41・43・63ページ</p>
<p>ビデオコントローラー(1.8m)×1</p>  <p>使いかた→126ページ</p>	<p>ケーブルクランプ×2</p>  <p>使いかた→35ページ</p>	
<p>転倒防止用部品一式 (固定バンド×1、ネジ×1)</p>  <p>使いかた→30ページ</p>	<p>かんたん!!ガイド×1</p> <p>取扱説明書×1</p> <p>保証書×1</p>	

● 安全と性能維持のため、同梱のケーブルを必ずご使用ください。

この取扱説明書の見かた


- 本取扱説明書では、特に機種名を明示している場合を除いてLC-26BD1を例にとって説明しています。LC-26BD2は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

おしらせ 本取扱説明書では、各種機能の操作説明を、おもにリモコンを使った場合の記述にしています。(本体の操作ボタンを使う場合の説明は、「本体天面の○○ボタンを押す」などの表現にしております。)

録画予約する

ビデオ連動予約するとき

■ビデオ連動予約とは、付属のビデオコントローラーを使い、予約時間に合わせてビデオデッキの録画を開始・終了させ、予約したデジタル放送の番組を録画する方法です。



おしらせ

- デジタル放送をビデオデッキで録画する場合、録画することをおすすめします。
- ビデオ連動録画の場合は、入力4端子設定を「録画出力」に設定してください(130ページ参照)。
- ラジオ放送をMDで録音するときは、デジタル放送音声出力(光)端子の設定を「PCM」にしてください。(147ページ)
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

おしらせ ・ビデオ連動予約を初めて行う場合は、あらかじめ、ビデオデッキ・ビデオコントローラーの接続(126ページ)、およびビデオ連動録画設定(127ページ)を済ませておいてください。

1 103ページ「録画予約」を選んだ場合の手順3で、**ビデオ連動予約**を選び、**決定**を押す

機能の概要説明などです。
番号順に操作してください。

テレビ画面に現われる表示です。^{*}

操作の結果や補足的な説明です。

選択・入力する項目や欄です。

操作ボタンです。
左のイラストのボタンに対応しています。

2 **予約の種類**を選び、**決定**を押す

操作するときを使うリモコンのボタンです。

下の「本書で使われているマークについて」をご覧ください。

^{*} 本書に掲載している画面表示やイラストは、説明のためのものであり、実際とは多少異なります。

本書で使われているマークについて



ご注意 正しくお使いいただくためのご注意です。



おしらせ もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。



ヒント 知っている则便利な情報です。

こんなときは▶▶▶

お手入れをするときは



19ページ

故障かな?と思ったら



188ページ

分からない用語があるときは



204ページ

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
(図記号の一例です)



記号は、気をつける必要があることを表しています。



記号は、してはいけないことを表しています。



記号は、しなければならないことを表しています。

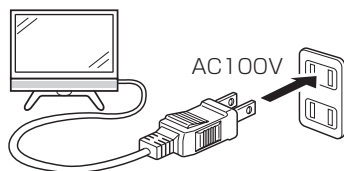


警告

交流100ボルト以外の電圧で使用しない



100ボルト
以外禁止

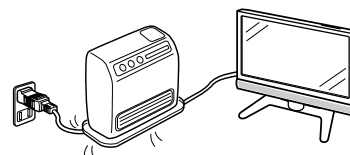


火災・感電の原因となります。

電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない



禁止



火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

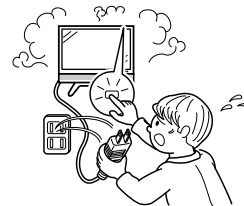


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

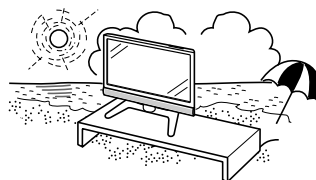


異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。お客様自身による修理は絶対におやめください。

テレビに水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止



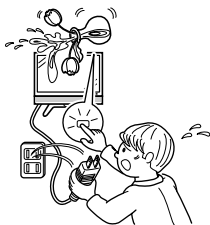
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

警告

内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

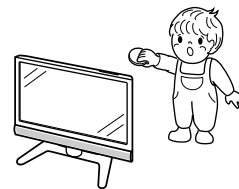


そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

異物を入れない



禁止

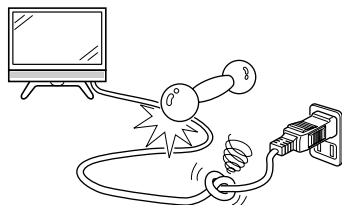


通風孔(裏ぶたのすき間)などからものを入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない



禁止

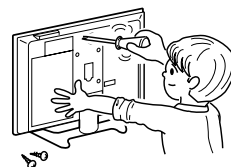


電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶたを外したり、改造したりしない



分解禁止



内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

本機の上に花瓶等、水の入った容器を置かない



水ぬれ禁止

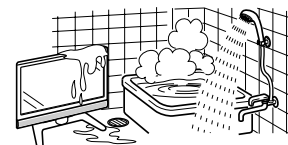


水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

風呂やシャワー室では使用しない



風呂、シャワー室での使用禁止



火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない



禁止

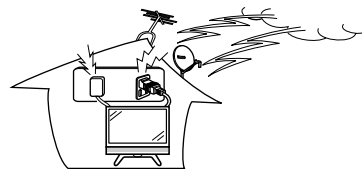


落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない



接触禁止

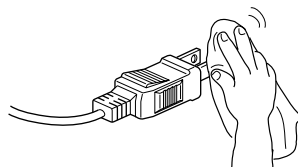


感電の原因となります。

電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く



ほこりを取る



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

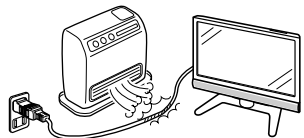
安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない



禁止

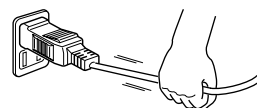


電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない



禁止

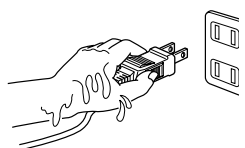


電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

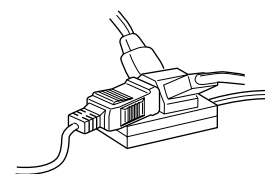


感電の原因となることがあります。

タコ足配線をしない



禁止

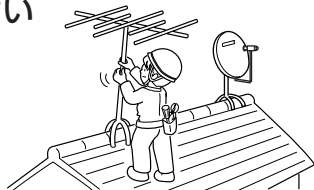


火災・感電の原因となることがあります。

アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください



離して配置

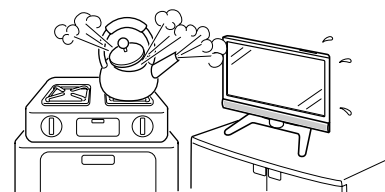


- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110度CSデジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない



禁止

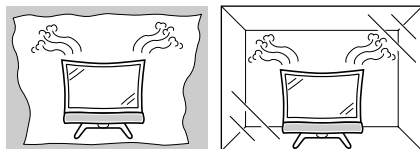


調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない



禁止

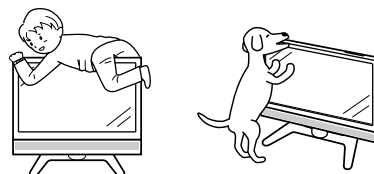


通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

重いものを置いたり、上に乗ったりしない



禁止

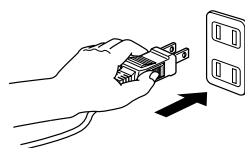


倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

電源プラグは確実に差し込む



確実に差し込む



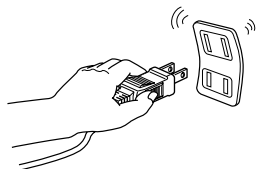
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

⚠ 注意

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない



禁止

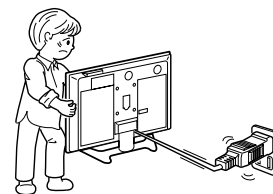


発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動させるときは、接続されている線などをすべて外す



接続線をはずす

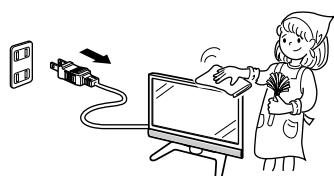


接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



感電や火災の原因となることがあります。

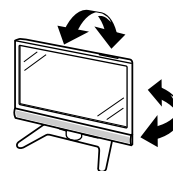
スタンドの角度を調整するときは注意する



手を挟まれないよう注意



指のケガに注意

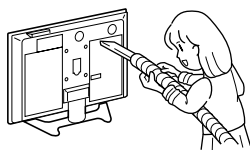


手や指がはさまれてけがの原因となることがあります。また無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となることがあります。

通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く
内部の掃除は販売店に依頼する



注意

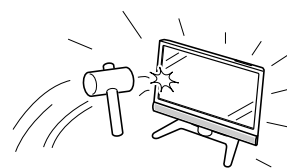


内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

液晶画面に衝撃を与えない
(物を当てたり、先の尖ったもので突いたりしない)



禁止



液晶画面のパネルが割れることがあります。

ご注意

お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意(つづき)

電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱によるけがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠ 注意

電池は幼児の手の届く所に置かない



禁止

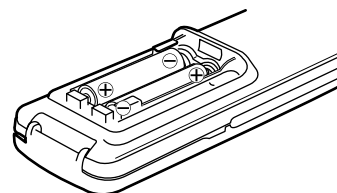


電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる



表示どおりに入れる

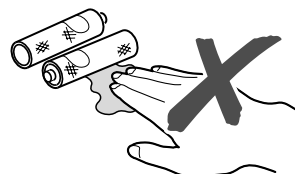


間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池の液がもれたときは素手でさわらない



禁止

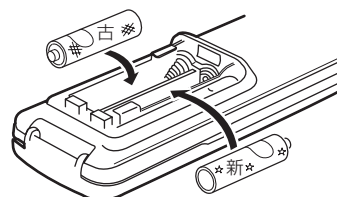


- 電池の液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない



禁止

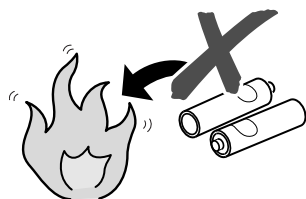


電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない



禁止

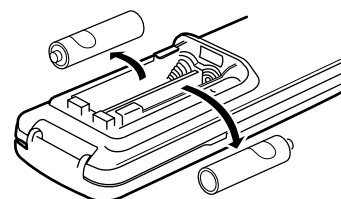


電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す



指示



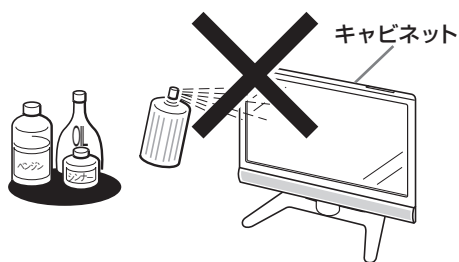
電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

使用上のご注意

守っていただきたいこと

キャビネットのお手入れのしかた

- ・キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。



- ・汚れはネルなど柔らかい布で軽く拭きとってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭きとり、乾いた布で仕上げてください。

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

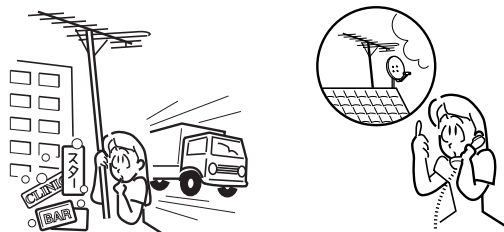
- ・お手入れの際は、必ず本体天面の電源(押・入切)スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- ・本機のディスプレイパネルの表面は、柔らかい布(綿、ネル等)で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面に傷がつきますのでご注意ください。
- ・汚れがひどい場合は、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭いてください。(強くこすったりすると、ディスプレイパネルの表面に傷が付いたりしますので、ご注意ください。)
- ・ディスプレイパネルの表面にホコリがついた場合は、市販の除塵用ブラシ(静電気除去ブラシ)をお使いください。
- ・ディスプレイパネルの保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などを使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。



AQUOS
クリーニングクロス
推奨品
CA300WH1*
CA300WH2*

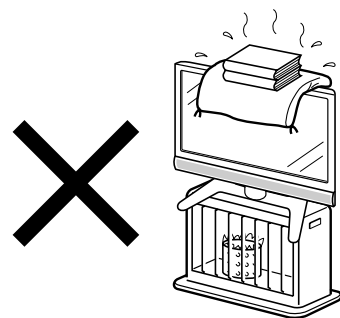
アンテナについて

- ・妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- ・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ず専用のケーブルを使用してください。(34ページ参照)
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



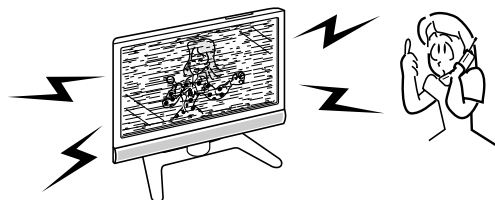
設置について

- ・発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- ・本機の上には物を置かないでください。



電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起り、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



※販売店またはシャープホームページ内のSharp Life Plaza(ネット販売)でお求めください。

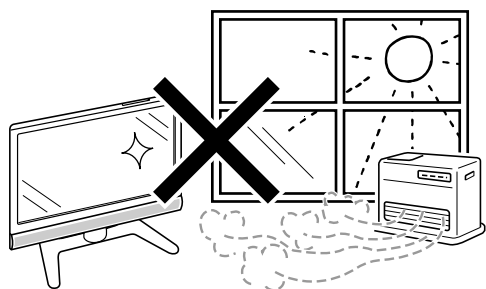
次ページへつづく

使用上のご注意(つづき)

守っていただきたいこと

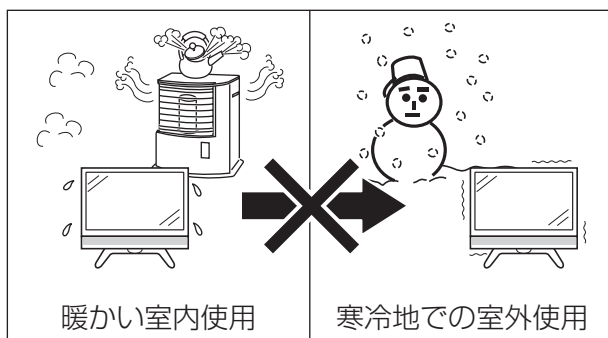
直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



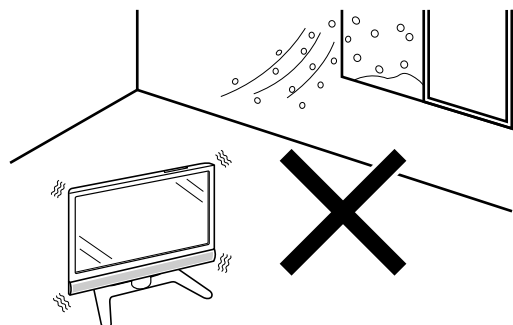
急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋(場所)でのご使用は、画面の表示品位が低下する場合があります。



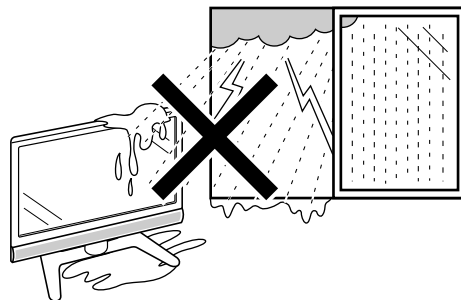
低温になる部屋(場所)でのご使用の場合

- ご使用になる部屋(場所)の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。(使用温度:0℃~40℃)



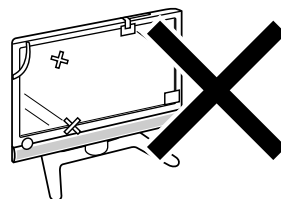
雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。



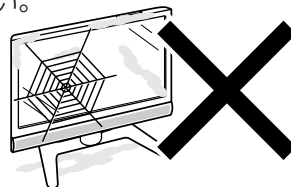
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



長期間ご使用にならないとき

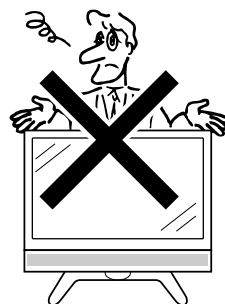
- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。



国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

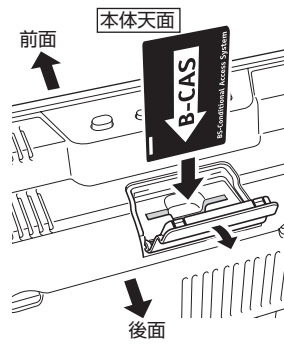
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



守っていただきたいこと

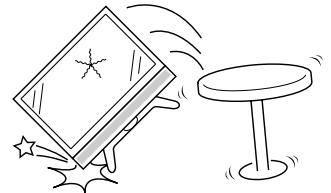
B-CASカードは必要ときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CASカードの中にはICチップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないよう、右上図の通りに挿入してください。



取扱い上のご注意

- 液晶画面を強く押ししたり、ボールペンのような先の尖ったもので押さないでください。また、落としたり強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶画面のパネルが割れることがあります。
- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。



結露(つゆつき)について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。



使用環境について

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



- 周囲温度は0~40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。



使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。



- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



■ 静止画を長時間表示しないでください。残像の原因となることがあります。

蛍光管について

■ 本機に使用している蛍光管には、寿命があります。

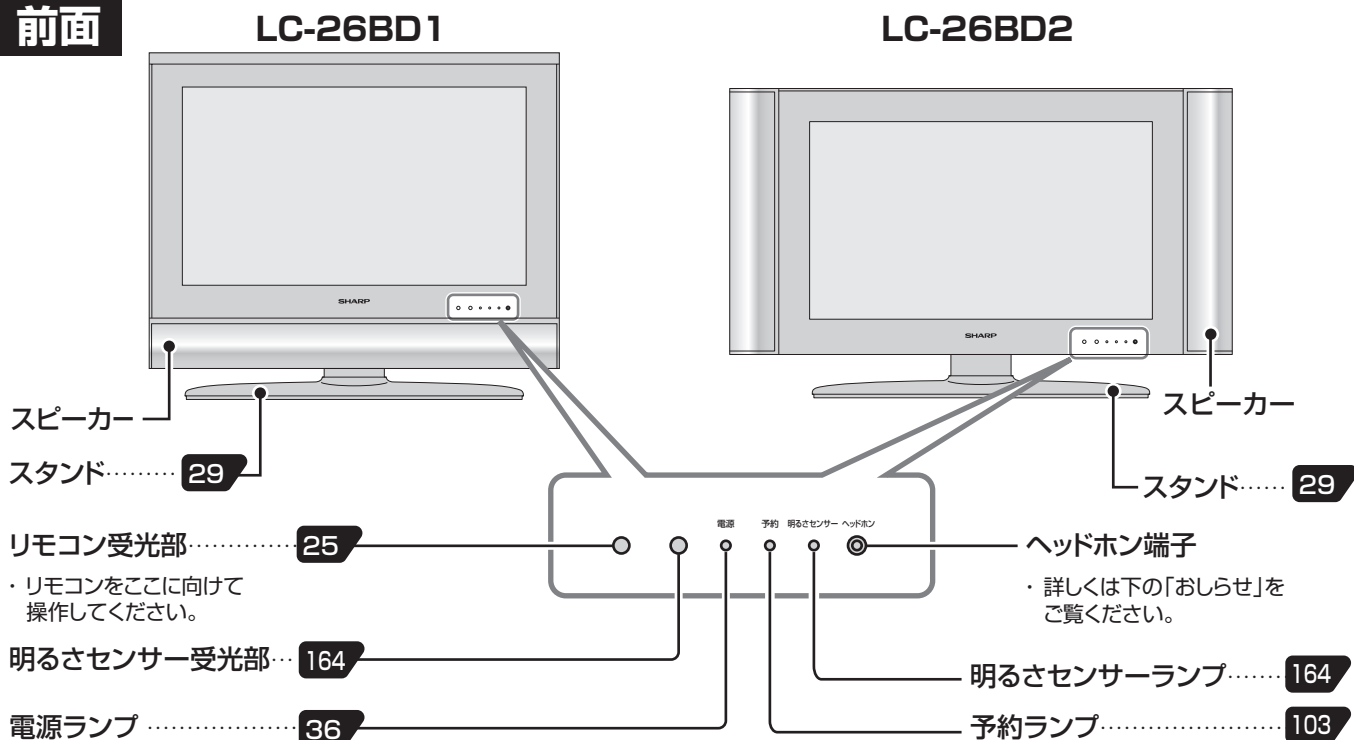
- 画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、新しい専用蛍光管ユニットに取り替えてください。
寿命の目安…約60,000時間(室温25℃で、明るさを「標準」に設定して連続使用した場合、明るさが半減する時期の目安)
- 詳しくは、販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

■ ご使用初期において、蛍光管の特性上、画面にチラツキが出ることがあります。この場合、本体天面の電源(押・入切)スイッチをいったん「切」にし、再度電源を入れなおして動作を確認してください。

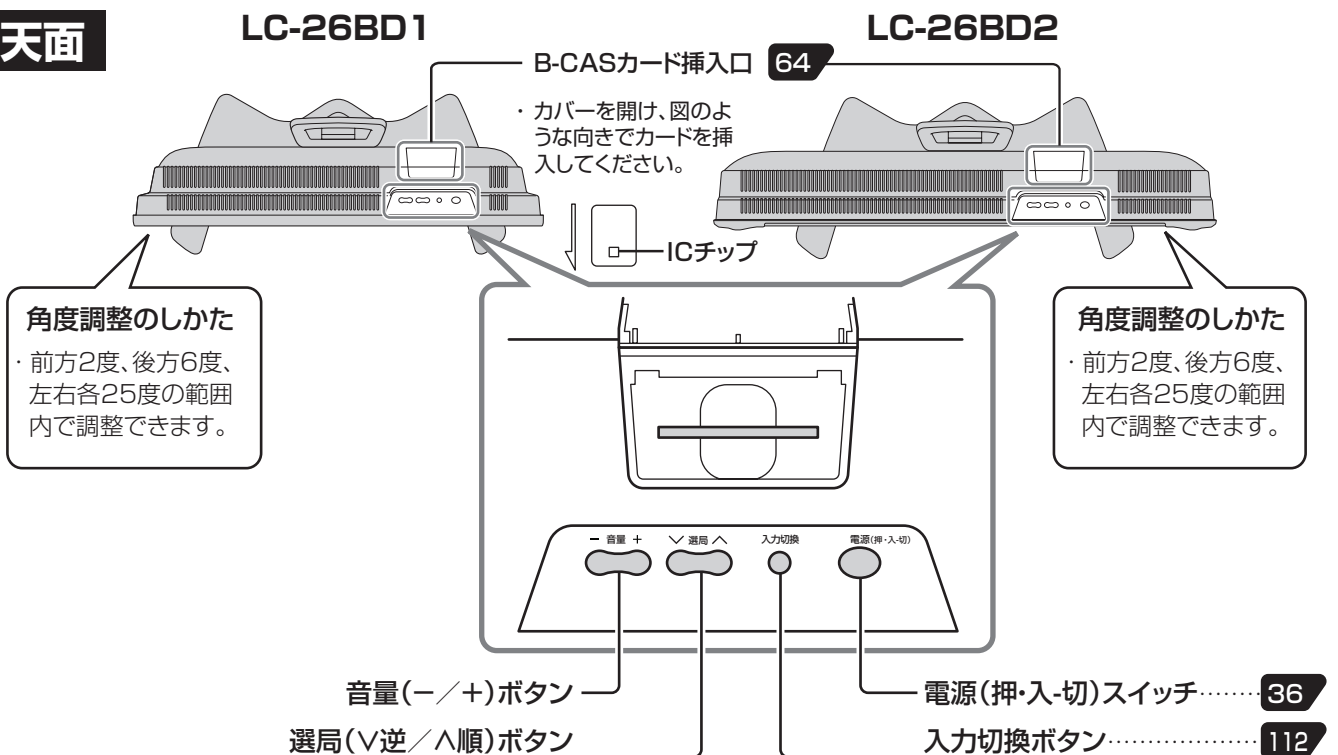
各部のなまえ〈本体〉

の中の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

前面



天面



ヘッドホン端子について

- ・ステレオミニプラグ(φ3.5mm)の付いたヘッドホンをご用意ください。
- ・ヘッドホンを使わないときは、必ず、ヘッドホン端子からプラグを抜いてください。
- ・ヘッドホン接続時は、スピーカーから音声が出ません。
- ・ヘッドホンを接続して音声を聴いているときは、音声調整(167ページ)の設定はできません。
- ・入力ごとに別々の音量に設定できます。

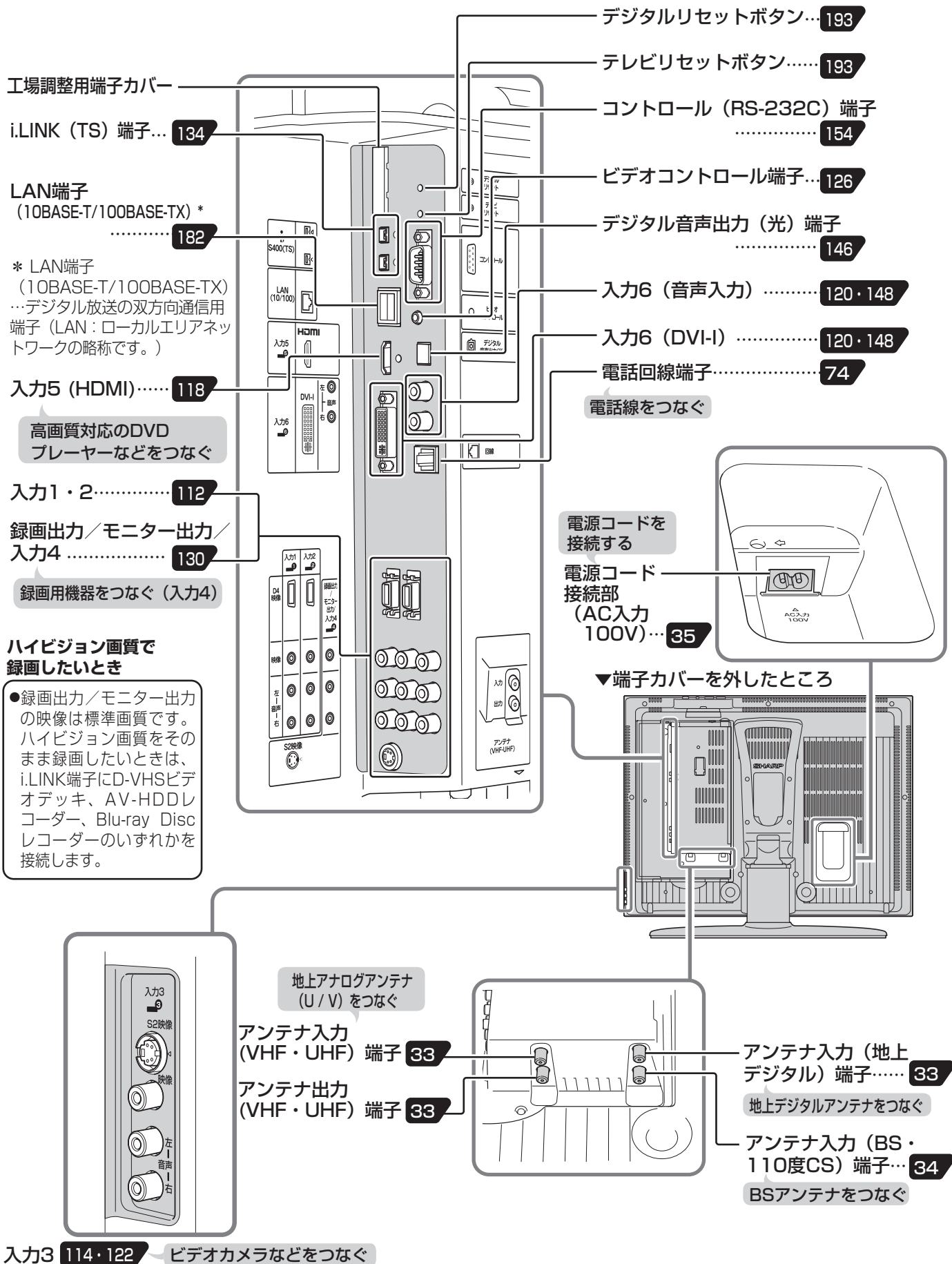
ヘッドホン接続時の音量表示



背面

※LC-26BD1を例に説明していますが、LC-26BD2も端子の位置は同じです。
 ※端子カバーの外しかたについては、28ページ「端子カバーの外しかた」をご覧ください。

各部のなまえ(本体) はじめに



各部のなまえ〈リモコン〉

フタを閉じたところ

画面表示..... 39
画面表示(チャンネルサインなど)を入/切します。

電源..... 36
電源を入/切(電源待機)します。

CATV..... 83
CATV放送を選局するときチャンネル番号を入力して使います。

地上D 放送切換..... 68・82
地上デジタル放送の画面に切り換えます。

地上A 放送切換..... 52・82
地上アナログ放送の画面に切り換えます。

データ連動(d)..... 90
デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

音量(+/-)
音量を調整します。

消音
音を一時的に消します。
※ 消音となってから30分経過すると自動的に音量0になります。この状態から音声を聞くには、音量+ボタンで音量を調整してください。

番組表..... 82・92
デジタル放送の電子番組表(EPG)の表示を入/切します。

番組情報..... 90
視聴中のデジタル番組の詳細な情報を表示します。

カーソル(上・下・左・右)..... 44
メニューや項目を選びます。

決定..... 44
カーソルで選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

終了..... 44
静止画面、電子番組表やメニュー操作などを終了します。
おしらせ メニューや電子番組表の操作が途中で分からなくなったときなどに使うと便利です。

カラーボタン(青・赤・緑・黄)..... 90・92・184
デジタル放送の電子番組表(EPG)やデータ番組の操作に使います。

オフタイマー..... 170
電源を指定時間後に切ります。

i.LINK..... 138
i.LINK操作パネルを表示します。

お好み選局/登録..... 83・172
お好み登録したチャンネルの選局と登録されているチャンネルの確認/登録画面の表示を入/切します。

3桁入力..... 83
3桁チャンネル番号を入力してデジタル放送を選局するときに使います。

チャンネル..... 82
●各ネットワーク(地上A・地上D・BS・CS)のメディア(テレビ/ラジオ/データ)ごとのチャンネル選局をします。
●各種設定の数字入力にも使います。

CS 放送切換..... 82
110度CSデジタル放送の画面に切り換えます。

BS 放送切換..... 82
BSデジタル放送の画面に切り換えます。

テレビ/ラジオ/データ..... 82
メディア(放送の種類)を切り換えます。

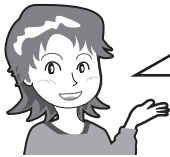
選局(▲順/V逆)..... 82
視聴している放送チャンネルを順/逆で選局します。
※工場出荷時の状態では、CATVチャンネルはスキップ設定されています。

入力切換..... 112・133
入力を切り換えます。
押すたびに入力が切り換わります。(入力1~4は、端子にケーブルが接続されているときに選べます。)

裏番組..... 98
デジタル放送の裏番組表の表示を入/切します。

メニュー..... 44
メニュー画面の表示を入/切します。

戻る..... 44
1つ前の画面に戻ります。
操作を誤ったときや、やりなおしたいときは、決定ボタンを押さず、戻るボタンを押します。



ここでは、リモコンのそれぞれのボタンのおおまかな働きを説明しています。

フタを開けたところ

デジタル登録

チャンネルボタンに登録されているデジタルチャンネルの確認/登録画面を表示します。

86

静止

視聴中の番組を静止画で表示します。

174

画面サイズ

お好みの画面サイズを選びます。

150・159

映像切換

デジタル放送の複数の映像を切り換えます。

89

GR

GR(ゴースト軽減)機能を入/切します。

84

AVポジション

お好みのAVポジションを選びます。

163

字幕

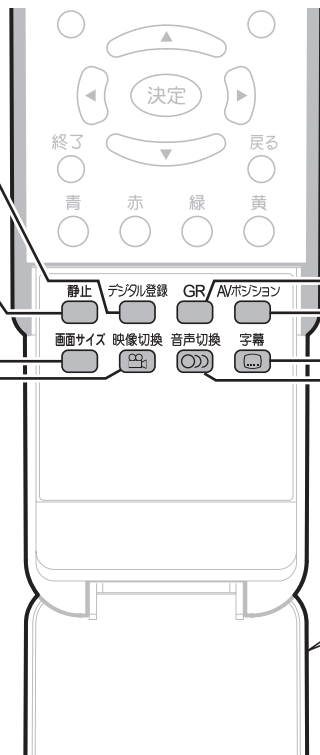
デジタル放送の字幕表示を入/切します。

176

音声切換

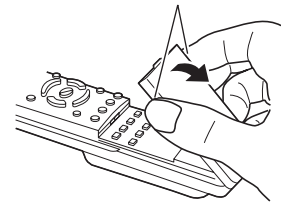
複数の音声を切り換えます。

89・168



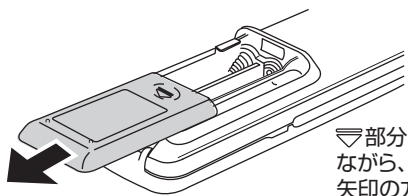
フタの開けかた

両側の突起部を持ち、引き上げます。



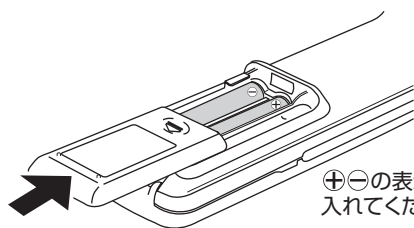
② 乾電池の入れかた

1 カバーを開ける



▽部分を軽く押しながら、カバーを矢印の方向にスライドさせます。

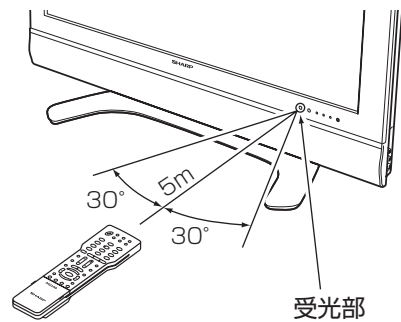
2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉める



⊕⊖の表示どおりに入れてください。

リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくいとき

- リモコンとディスプレイの受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 乾電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

リモコン使用上のご注意

- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。照明の向きを変えるなどしてみてください。

本機の特長

- 高精細液晶パネルでデジタルハイビジョン放送をリアルに再現
- 高開口率スピーカーシステム搭載による音抜けの良いクリアなサウンド
- 低消費電力・長寿命設計、ノンハロゲン材の採用など環境面に配慮した設計

動きの速いシーンも見やすく、くっきり

クイックシャット駆動機能
詳しくは  166ページ

電力資源を有効に使う省エネ機能

- ・明るさセンサー
- ・映像オフ
- ・無信号オフ
- ・無操作オフ

詳しくは  164・166・171ページ

迫力と臨場感あふれるサウンドを再現

サラウンド
詳しくは  167ページ

好みの映像レベルが選べるAVポジション

AVポジション

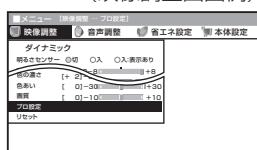
ダイナミック
標準
映画
ゲーム
PC
AVメモリー
ダイナミック(固定)

詳しくは  163ページ


プロ設定できめ細かな映像調整

映像調整…164ページ
音声調整…167ページ

(映像調整画面例)

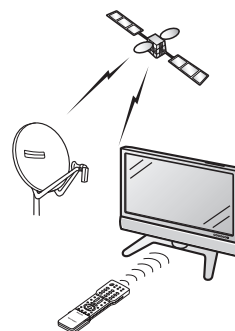


プロ設定


- ・色みを調整したり、白黒映像にしたりできます。(ハイビジョン放送に対しては設定が制限されます。)
- 詳しくは  165ページ

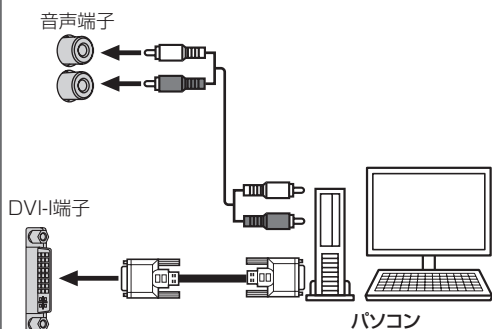
デジタルハイビジョンチューナー搭載

- ・高画質な映像、クリアなサウンドはもちろん、データ放送や双方向サービスなどが楽しめます。




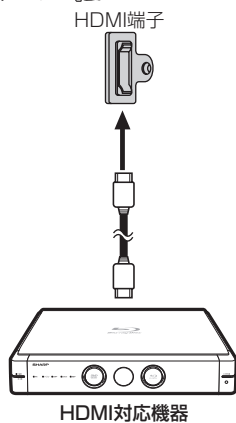
DVI-I端子装備

- ・お手持ちのパソコンなどをつないで、デジタル写真などをテレビ画面で見ることができます。
- 詳しくは  120・148ページ




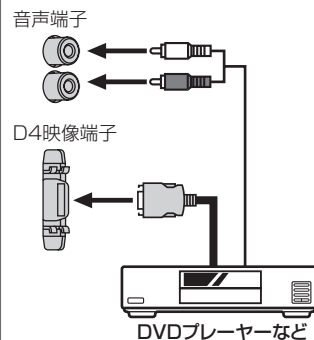
HDMI端子装備

- ・映像と音声信号を1つの端子で接続することができます。
- 詳しくは  118ページ

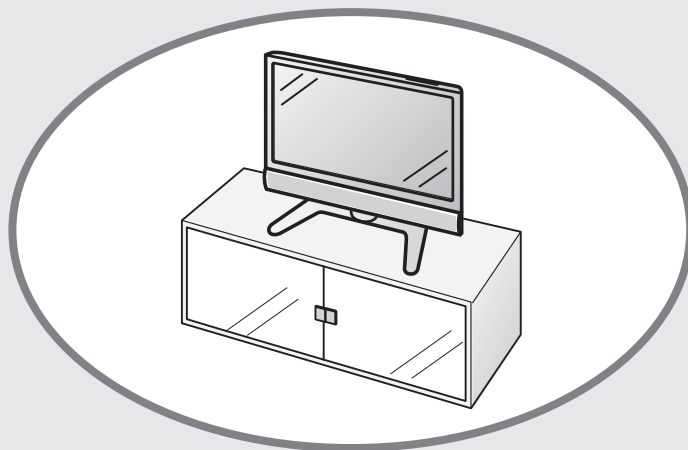


ハイビジョン映像の入力に対応したD4映像端子装備

- ・背面にD4映像端子を装備。DVDプレーヤーなどを接続し、美しい高精細映像が楽しめます。
- 詳しくは  116ページ



設置



ページ

設置のしかた	28
設置のながれ	28
設置について	28
端子カバーの外しかた	28
スタンドの外しかた	29
壁掛け設置のしかた	29
転倒防止について	30
壁や柱に固定する	30
テレビ台に固定する	30

設置のしかた



未永くお使いいただくため、安全で、安定した環境に設置していただきますようお願いいたします。

設置のながれ

1.端子カバーを外す(下記③)



2.必要な接続をする(32~35ページ)



3.端子カバーを取り付ける



4.設置する



5.転倒防止策を行う(30ページ)

壁に掛けてお使いになる場合は
スタンドを外し、壁掛け金具を
使って設置してください。
(29ページ)

設置について

- 傾斜のない、平らな場所に設置してください。
すべりやすい面、カーペットなどのやわらかい面、
不安定な場所には設置しないでください。
- 極端に温度が高い場所や温度が低い場所には、設置
しないでください。(使用温度0℃~40℃)

ご注意

- 台などに設置する場合は、本機の重量に耐え得る堅固なもので、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくいものを使用してください。
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してください。

システムラックを使う場合

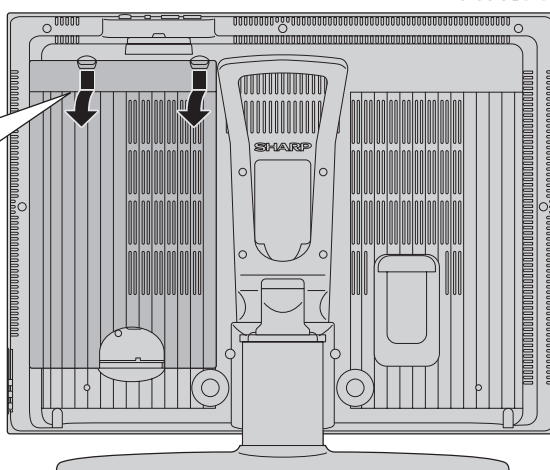
〈システムラック(AN-37SR5)〉
(詳しくはシステムラックの取扱説明書をご覧ください。)



③ 端子カバーの外しかた

▼本体背面

フックを下方に押し
ながら端子カバーを
外します。



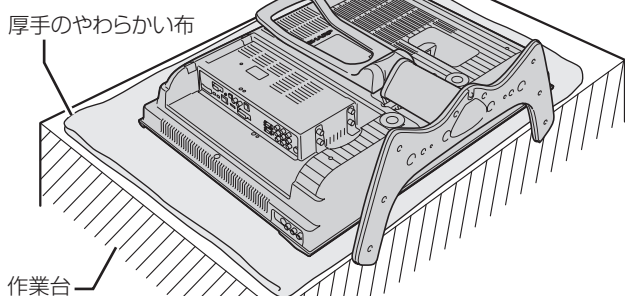
■ 別売の壁掛け金具(AN-110AG1)で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドを外して使用します。

スタンドの外しかた

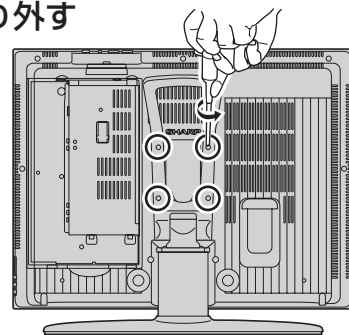
作業を始める前に

- 端子カバーを外してください。(28ページ参照)
- 接続されているケーブル類をすべて取り外してください。
- 必ず2人以上で作業を行ってください。
- 外したスタンドは本機以外に使用しないでください。
- 外したネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

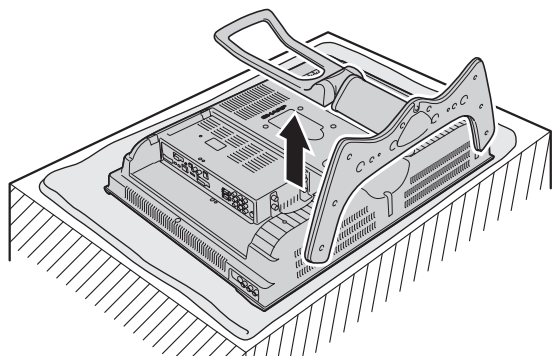
1 テーブルなどの台を用意し、毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本体を画面を下にして置く



2 スタンドカバーを取り外したあと、スタンドのジョイントアングル部のネジ(4箇所)を取り外す



3 スタンドを下に引いてから、上に持ち上げて取り外す



壁掛け設置のしかた

■ 本機を別売の壁掛け金具(AN-110AG1)を使って壁掛け設置して使用することができます。

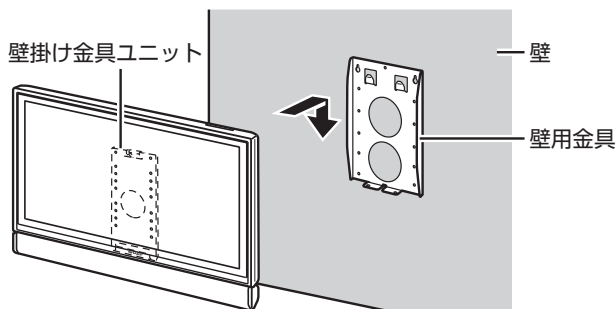
■ 取付け方法など詳しくは、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付け工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。
- 取付け不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

〈壁掛け金具(AN-110AG1)〉

(詳しくは壁掛け金具の取扱説明書をご覧ください。)



※ 本機に取り付ける金具について:

LC-26BD1: 金具の刻印「A」の位置を本体背面の取付け穴に合わせてください。

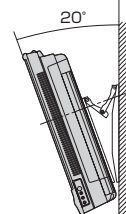
LC-26BD2: 金具の刻印「B」の位置を本体背面の取付け穴に合わせてください。

取付けビスは、必ず壁掛け金具(AN-110AG1)に同梱のテレビ取付け用ビス(M4、長さ10mm)をご使用ください。

壁掛け金具を取り付ける場合の寸法は、203ページをご覧ください。

取付け時の角度について

- 壁に掛けて使う場合の取付け角度は、20度までです。それ以上は傾けないでください。
- 取付け角度調整をするときは、本体をゆっくりと傾けてください。



転倒防止について



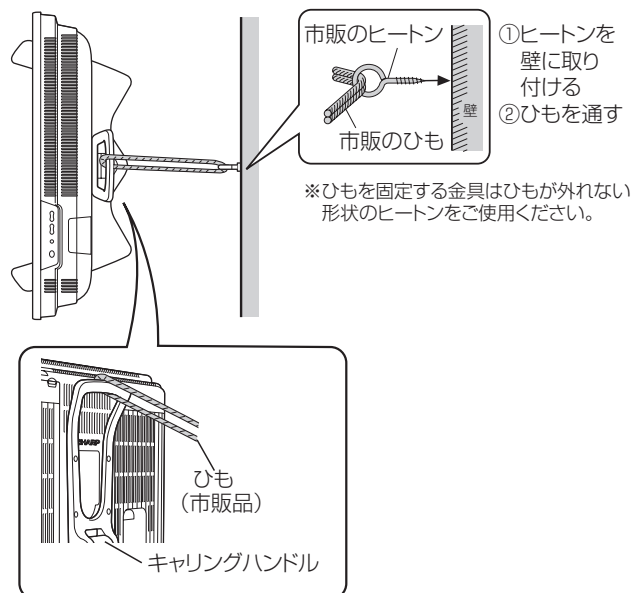
注意

不意の地震のときや衝撃などで、テレビが倒れてけがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いします。

壁や柱に固定する

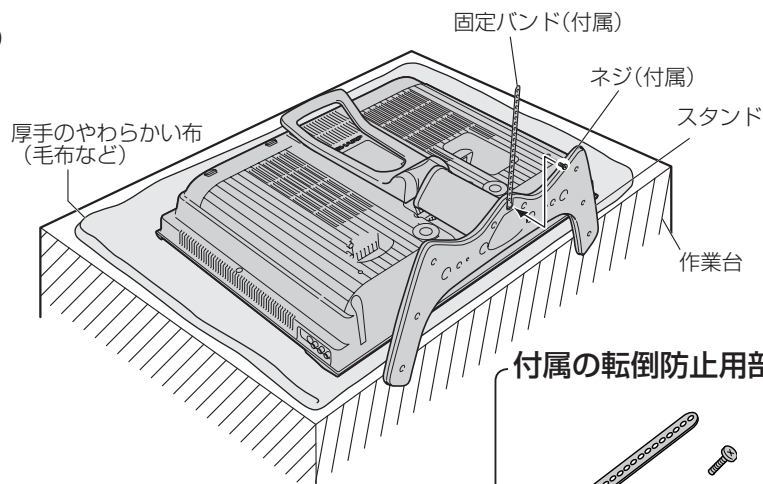
■ 市販の丈夫なひもと金具を使い、壁または柱などの確実に固定できる箇所とキャリングハンドルをつなぎます。

- 1 堅牢部に市販の金具(ヒートン)を取り付けます。
- 2 市販の丈夫なひもで金具とキャリングハンドルを結びます。
※テレビを移動するときは、固定されたひもを外してから行ってください。

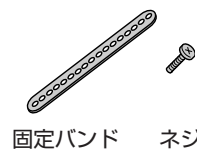


テレビ台に固定する

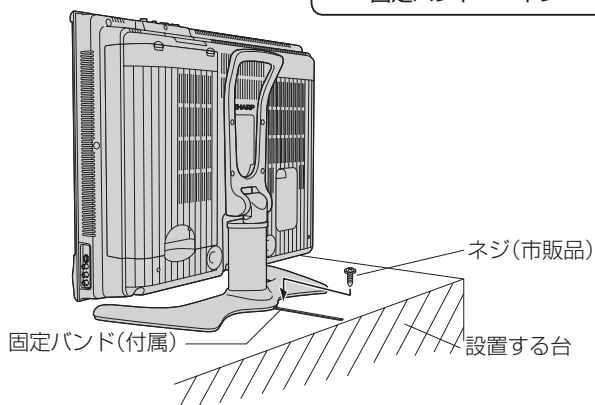
- 1 作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を、画面を下にしたうつ伏せの状態で見せます。
- 2 スタンド底面に、付属の転倒防止用の固定バンドを、付属のネジで取り付けます。
- 3 本機を起し、設置する台などの上に位置決めします。
- 4 市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定します。
※市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。



付属の転倒防止用品



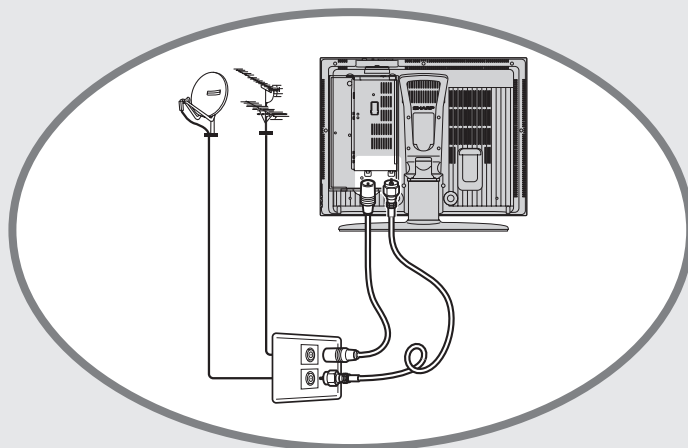
固定バンド ネジ



ご注意

- 本機はかなりの重量がありますので、台に設置するときは、この重さに耐える堅固なもので、かつ十分な幅と奥行のある、転倒しない台を使用してください。
- 必ず2人以上で作業を行ってください。

アンテナや電源の接続

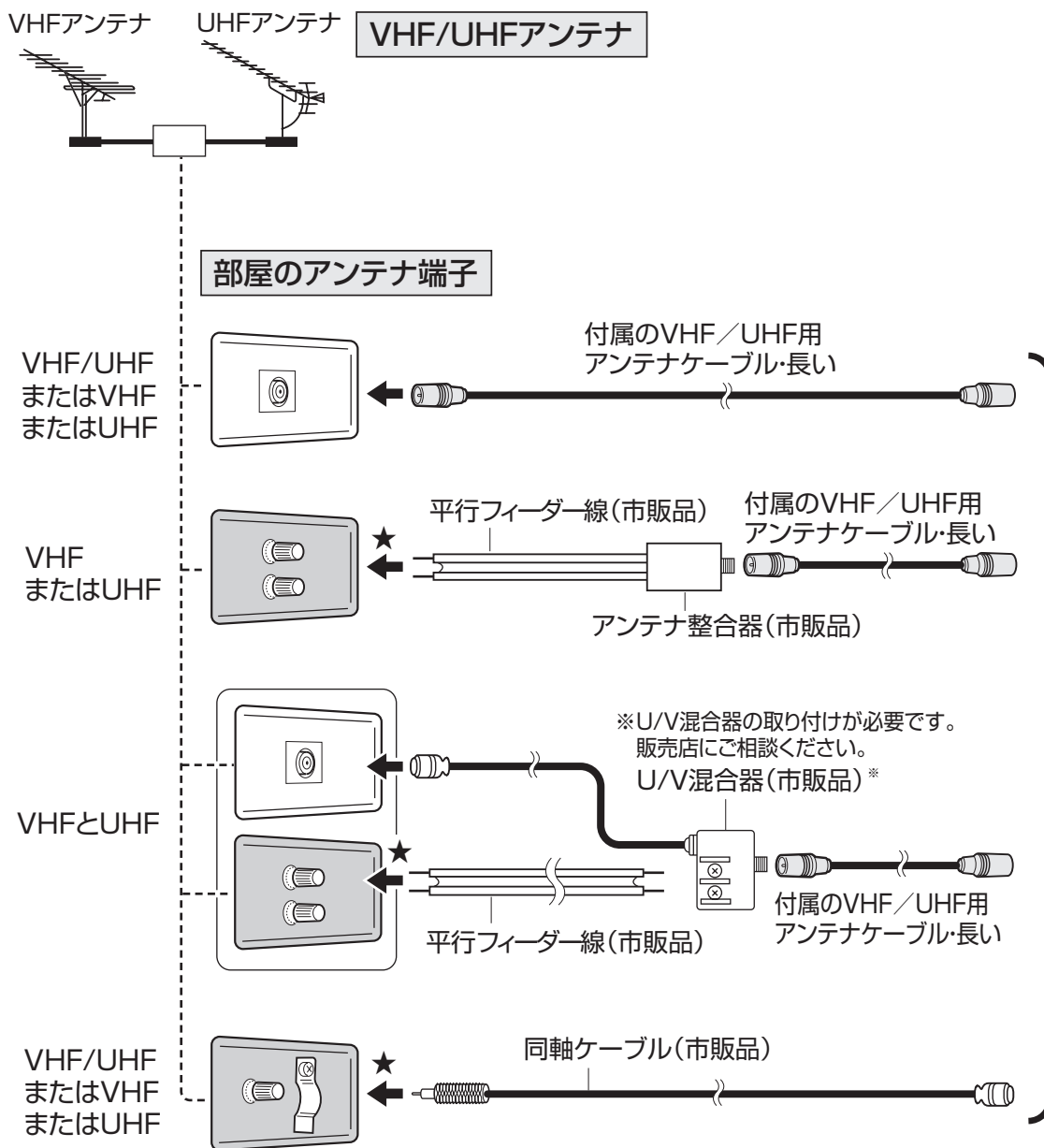


ページ

VHF/UHFアンテナをつなぐ.....	32
BS・110度CSデジタル共用 アンテナをつなぐ.....	34
電源コードをつなぐ.....	35
ケーブル処理のしかた.....	35
電源を入れる.....	36


4 VHF/UHFアンテナをつなぐ

- 付属のVHF/UHF用アンテナケーブル・長(差し込みタイプの方)、市販のアンテナ整合器などを、部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続し、本体背面端子部のアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続してください。(下図A参照)
- 付属のアンテナケーブル・短で、本体背面端子部のアンテナ出力(VHF・UHF)端子とアンテナ入力(地上デジタル)端子を接続します。(下図B参照)



★のタイプの端子をご使用の場合、画面にノイズが出る場合があります。



- ・ VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・ アンテナ入力(VHF・UHF)端子への接続には、付属のアンテナケーブル・長のうち、先端プラグが差し込みタイプの方(形状: )をお使いください。
- ・ 本機の電源を「切」にすると、アンテナ出力(VHF・UHF)端子から信号は出力されません。
※アンテナ出力(VHF・UHF)端子にビデオデッキなどの他機器を接続しないでください。

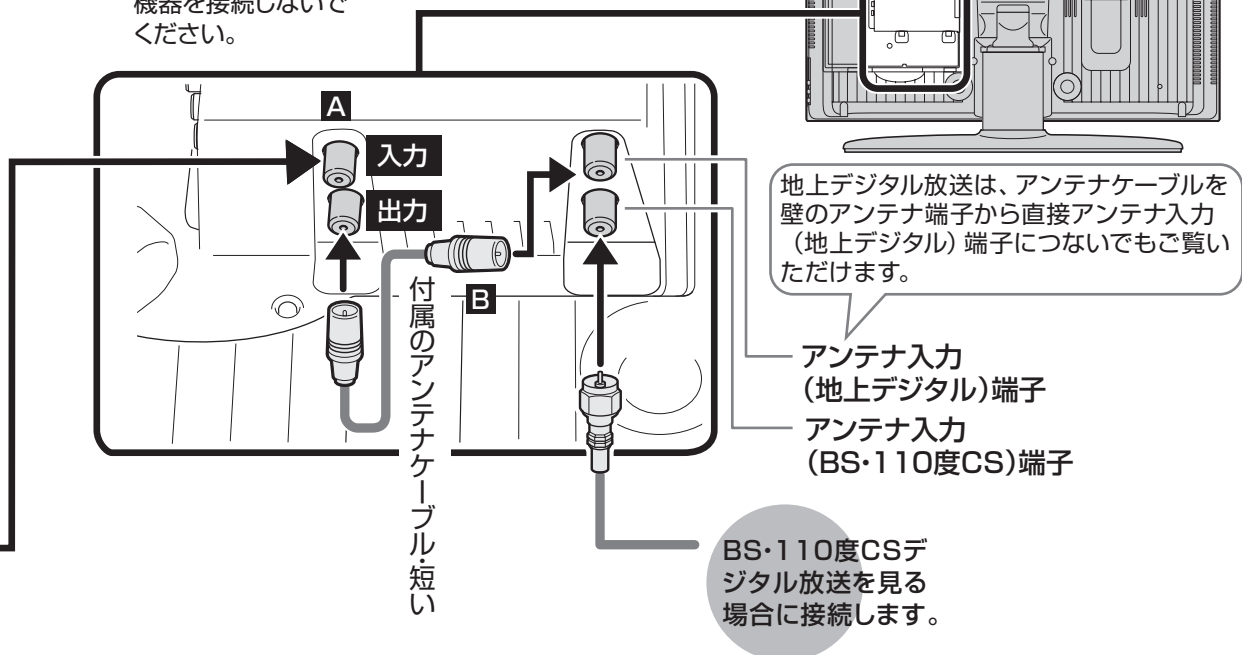
地上デジタル放送を受信する場合は

- UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。
現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り替えや調整が必要な場合があります。また、地域によってはブースターの追加などが必要になることがあります。)

▼ 本体背面

アンテナ入力/出力 (VHF・UHF) 端子

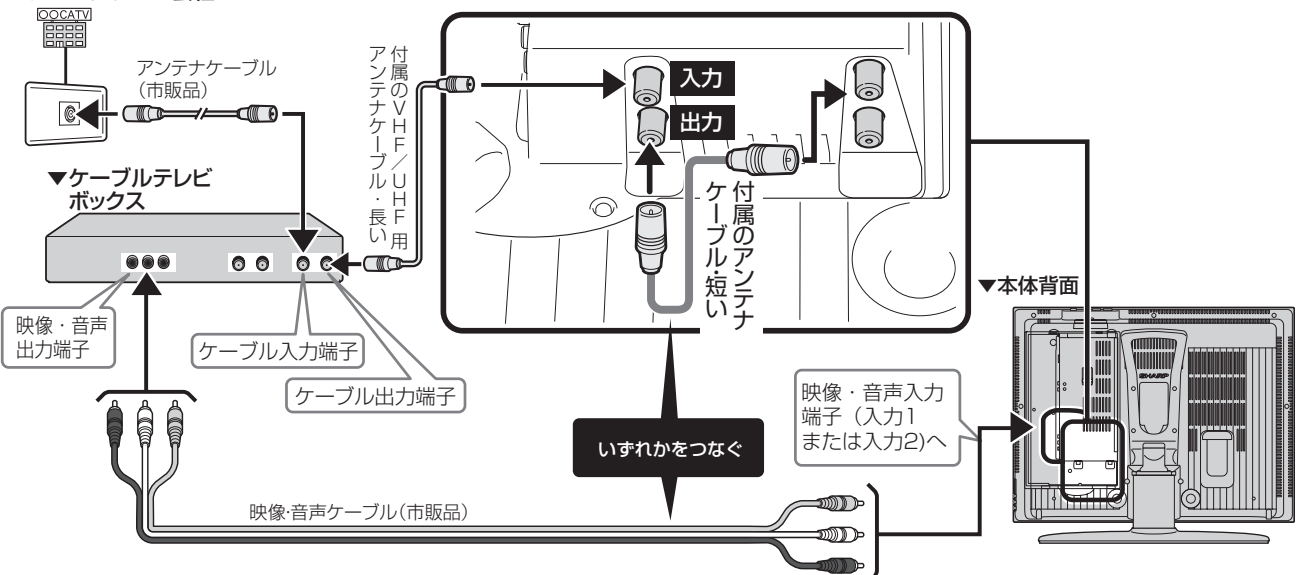
※アンテナ出力に、ビデオ・DVDなどの外部機器を接続しないでください。



地上デジタル放送をCATVパススルー*で受信する場合

- VHF/UHFアンテナと同じ接続をします。CATVによる地上デジタル放送の視聴方法については、お客さまが契約されているケーブル会社にお問い合わせください。(※CATVパススルー…69ページをご覧ください。)


▼ケーブルテレビ会社



4 BS・110度CSデジタル 共用アンテナをつなぐ

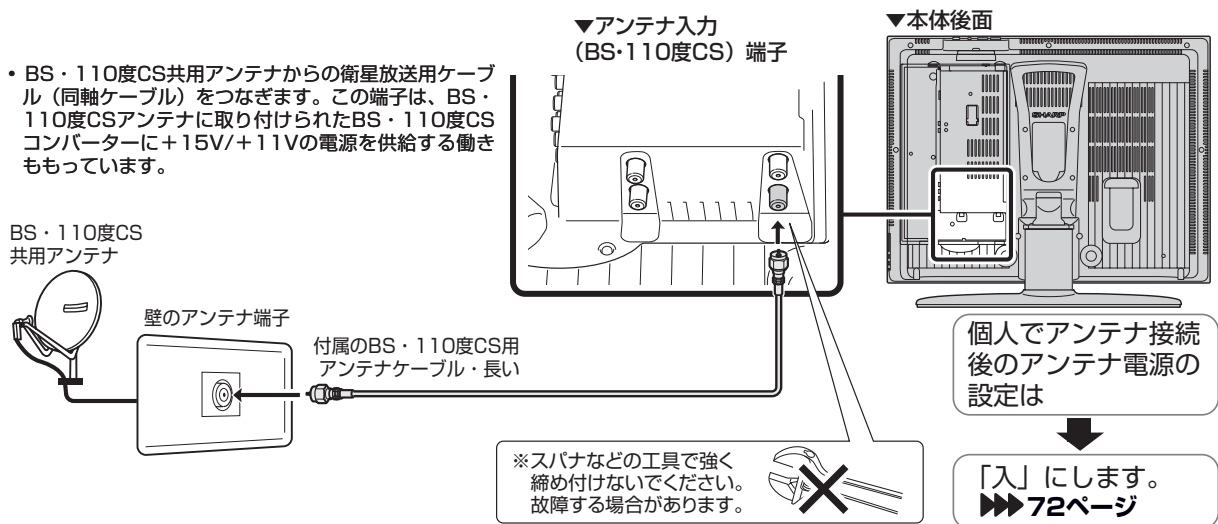
- BS・110度CSデジタル放送受信のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。
アンテナ……市販のBS・110度CS共用アンテナをご使用ください。(共用アンテナでない従来のBSアナログ放送用アンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。)
アンテナ線……110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているもの(例、S-5C-FB)をご使用ください。
ブースターや分配器をご使用の場合…110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- BS・110度CS共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。



- ・アンテナ入力(BS・110度CS)端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。(72ページ参照) ※工場出荷時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- ・アンテナ入力(BS・110度CS)端子への接続には、付属のアンテナケーブル・長のうち、先端に六角形の金属プラグ(先端金属ネジ止めタイプ)が付いているもの(形状: )をお使いください。

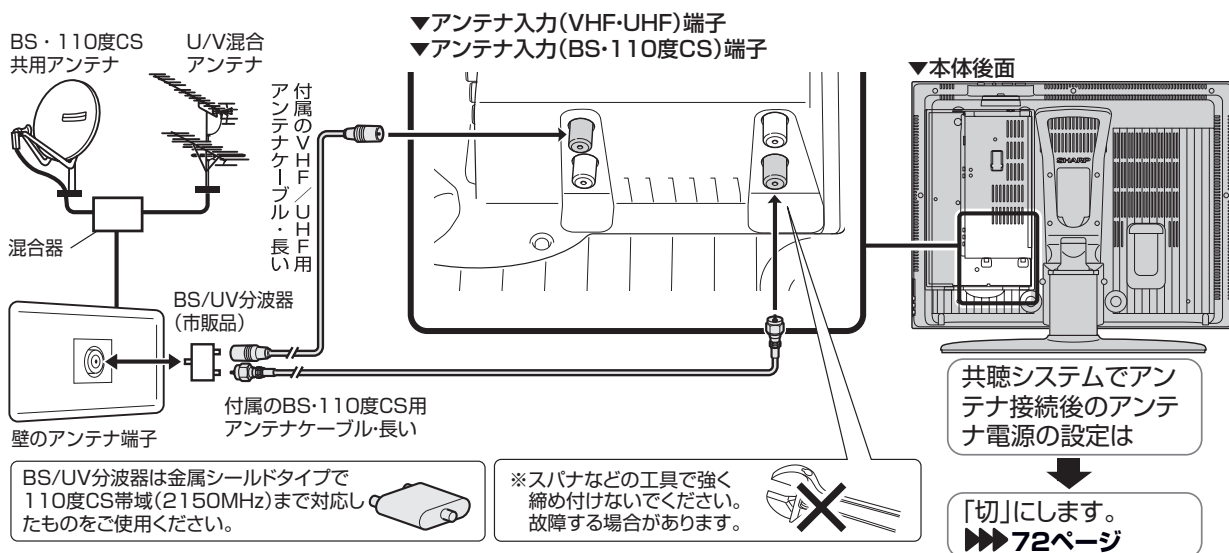
BS・110度CS共用アンテナを単独で接続するとき

付属のBS・110度CS用アンテナケーブル・長を本体背面端子部のアンテナ入力(BS・110度CS)端子と壁のアンテナ端子に接続します。



マンションなど、共聴システムで接続するとき(BS・110度CSとVHF/UHFが混合されているとき)

BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。



5 電源コードをつなぐ

ご注意 接続が終わるまでは、電源スイッチを「入」にしないでください。

- 付属の電源コードの本体側プラグを、本体背面右側の「AC入力 100V」端子に接続し、コンセント側プラグをご家庭のコンセントに接続します。

▼本体背面

電源コード接続部 (AC入力 100V)

付属の電源コード

コンセント側プラグ

家庭用電源コンセント (AC100V)

本体側プラグ

・本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

ご注意

- ・ 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- ・ 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」や「PPV番組の購入履歴」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（「PPV番組の購入履歴」など、再設定できないものもあります。）
- ・ 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。内蔵メモリーに格納されたデータがこわれることがあります。

ケーブル処理のしかた

- 本体背面の端子部につないだケーブル類は、下図のように、付属のケーブルクランプを使って配線すると、すっきりまとめることができます。

▼本体背面

② 端子カバーの開口部からケーブルを出します。

③ ケーブルクランプをスタンドに差し込んでケーブルを通します。

▼カバーをはずしたところ

付属のケーブルクランプ

① 付属のケーブルクランプを図の位置に止めてケーブルを固定します。

本体背面の穴に、穴位置の角度に合わせて挿入して取り付けます。

付属のケーブルクランプ

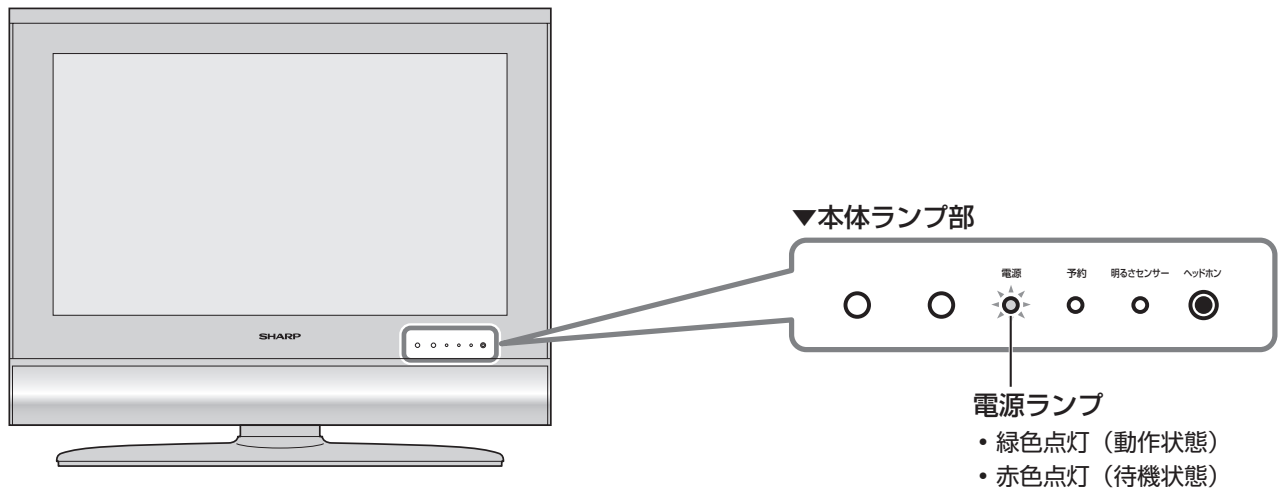
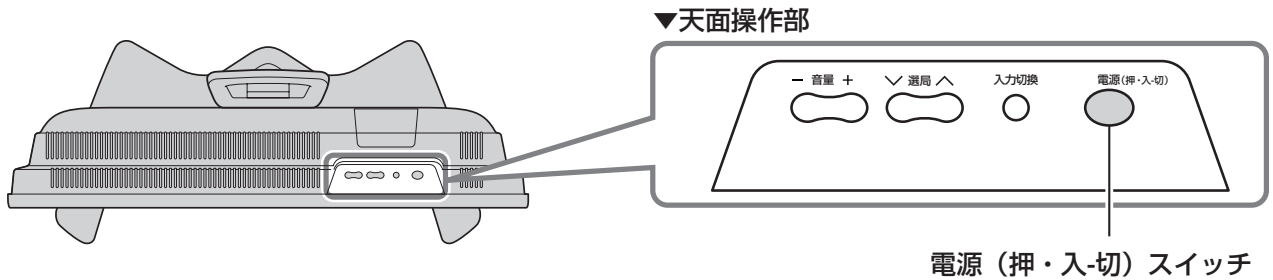
スタンドの穴に挿入して取り付けます。

6 電源を入れる

■ 各種ケーブルの接続が済んだら、本機の電源を入れます。

1 本体、天面操作部の電源（押・入-切）スイッチを押し、電源を「入」にする

・ 電源ランプが緑色に点灯します。（動作状態）



2 電源スイッチを「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を入切することができます

・ 電源「切」の状態（待機状態）のとき、電源ランプは赤色に点灯します。



クイック起動機能について

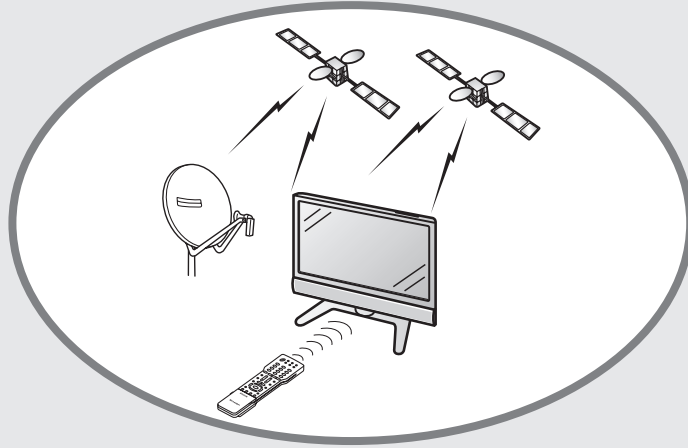
・ リモコンで電源を「入」にしたとき、起動時間を短縮してすぐに操作できる状態にする機能です。（この機能を使用すると通常より消費電力がアップしますので、あらかじめ同意の上でこの機能をご使用ください。）設定の方法は**173**ページをご覧ください。



- ・ 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- ・ 本機の電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。）



操作の前に



ページ

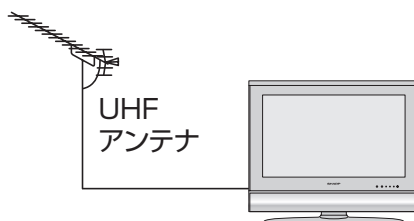
地上デジタル放送について	38
地上デジタル放送の特長	38
BSデジタル放送について	40
BSデジタル放送の特長	40
BSデジタル放送のチャンネル番号表	41
BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き ..	41
110度CSデジタル放送について	42
110度CSデジタル放送の専用サービス	42
110度CSデジタル放送を視聴するための手続き	43
お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは ..	43
メニューについて	44
メニューの基本操作	44
メニュー画面の見かた	44
メニュー画面と設定画面の基本操作	45
メニュー項目の一覧	46
メニューなどの表示言語を選ぶ	48
Switching the Display Language to English	48

地上デジタル放送について

- 地上デジタル放送は、従来の地上アナログ放送に代わる、デジタル方式の新しい放送です。
- 高品質な映像と音声、テレビ番組に連動したデータ放送など、いままでの地上アナログ放送にはなかった新しい放送サービスです。

アンテナについて

- 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り替えや調整が必要な場合もあります。)
 - VHFアンテナでは受信できません。ご使用のアンテナがVHFアンテナのみの場合は、UHFアンテナの追加が必要になります。
- (ご注意: アンテナ工事は、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。)



地上デジタル放送の特長

高品質映像

画像の劣化が少なく、ゴーストなどの影響を受けにくいため、高品質な映像が見られます。また、デジタルハイビジョン放送の高精細な映像も視聴できるようになります。

画面サイズは、従来の4:3から16:9が標準となり、これは画面を見る視界の最適な比率といわれています。大画面で高品質な映像をお楽しみいただけます。

ハイビジョン放送

HDTV(High-Definition Television)とも呼ばれる、高品位テレビのことです。走査線は現行の放送(通常のテレビ放送)の525本に対し、2倍以上の1125本になっています。これにより、大画面で臨場感あふれる、鮮明な映像をお楽しみいただけます。(本機など、専用デジタル放送対応の受信機で視聴した場合です。)

データ放送

通常のテレビ番組に加えて、地上デジタル放送では連動データ放送が行われています。

画面上でお住まいの地域の天気予報やニュース、生活情報などをいつでもアクセスして見ることができたり、視聴中の番組に関連した情報を同時に表示したりすることができ、スポーツ中継などで応用されています。

双方向サービス

双方向通信を利用したテレビ上でのショッピング、視聴者が参加できるクイズ番組なども放送されています。

- 双方向通信を利用するためには、本機に電話回線を接続して(74ページ)、電話回線の設定をしてください。(76~78ページ)

また、インターネットサービスプロバイダ(ISP)との契約および設定が必要な場合もあります。(181~183ページ) (※双方向通信には電話料金がかかります。[例]クイズ番組に参加して、答えを送信するときなど。)

多様な放送

地上デジタル放送では、ハイビジョン映像の代わりに標準画質の映像を複数送ることができ、同時に複数の番組を放送する放送局もあります。

これまでの地上アナログ放送にはなかったアイデア豊かな、多様な放送が予定されています。1チャンネルの放送帯域でさまざまな放送の組み合わせが可能となります。


アナログ放送からデジタル放送への移行について

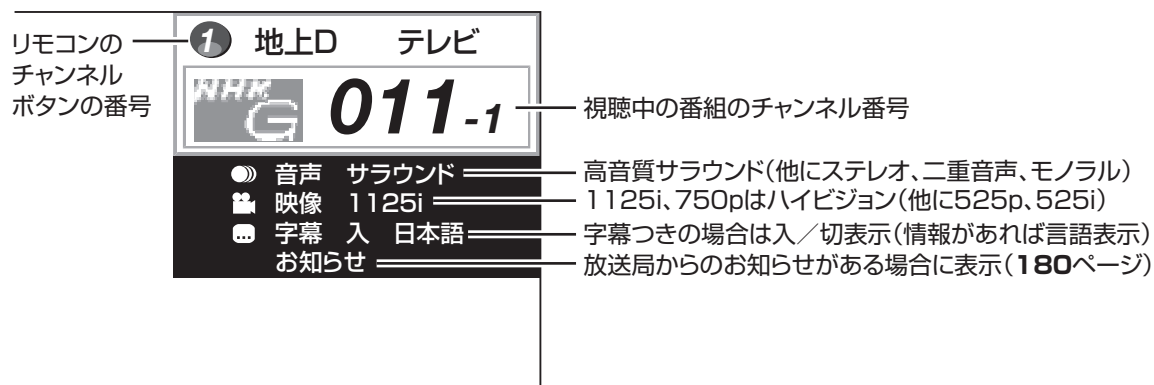
- 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末までに全国で放送が開始される予定です。受信可能エリアは、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は「パススルー方式」(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。※トランスモジュレーション方式には対応していません。

チャンネルサインについて

- 放送を視聴中にリモコンの  を押すと、画面にチャンネルサインが表示されます。視聴中の番組の情報を確認できます。



- ARIB放送規格の変更により、メニュー等の仕様が変更場合があります。



- データ放送(BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル)の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

地上デジタル放送は、映像・音声をデジタル化して送信します。放送のデジタル化により、BSデジタル放送と同様なハイビジョン放送が多くなり、高画質映像でご覧いただけます。



BSデジタル放送について

BSデジタル放送の特長

■ 情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲でつぎのようなたくさんの放送やサービスが提供されます。

3つの放送

テレビ放送

従来のアナログBS・CS放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルあります。(2005年12月現在)

データ放送

静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる新しい放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2種類のデータ放送があります。

ラジオ放送

CD並みの高音質の音楽を含むラジオ放送です。

電子番組表(EPG)

デジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表(EPG)です。この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したり、番組を予約したりすることができます。

(表示例)

臨時編成サービス

野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送する場合があります。このようなサービスを「臨時編成サービス」といいます。

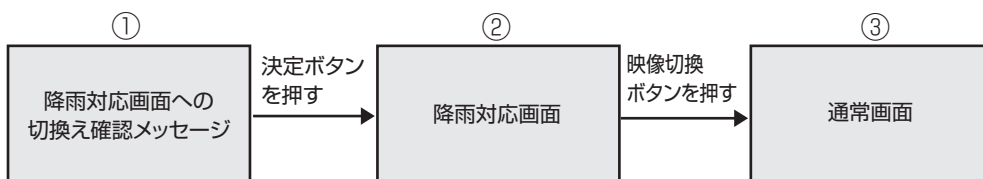
マルチビューサービス

1つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの画面に分けて放送されるサービスなどを「マルチビューサービス」といいます。例えば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像が1つのチャンネルで放送されるといった場合です。

BSデジタル放送の降雨対応放送について

BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できなくなることがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。

- 受信状態が悪くなったときに、降雨対応の番組が放送されている場合、その旨を画面に表示してお知らせします。(下図①)
- リモコンの決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(下図②)
- 通常画面に戻すには、リモコンフタ内の映像切換ボタンを押してください。(下図③)



・ 臨時編成サービス、マルチビューサービス、降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ視聴可能です。



BSデジタル放送には無料放送と有料放送(WOWOW、スターチャンネル)があります。有料放送を視聴したいときは、必ず視聴手続きをしてください。未契約の場合は、視聴および録画はできません。

BSデジタル放送のチャンネル番号表

	放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送	ラジオ放送	独立データ放送
統合(テレビ) ラジオ データ	NHK BS1	101	なし	700~709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 (臨時編成サービス時: 104, 105)*		
	BS日テレ	140~143, 145~149 (臨時編成サービス時: 144)*		
	BS朝日	150~157 (臨時編成サービス時: 158, 159)*		
	BS-i	160~168 (臨時編成サービス時: 169)*		
	BSジャパン	170~179 (臨時編成サービス時: 未定)*		
	BSフジ	180~187 (臨時編成サービス時: 188, 189)*		
	WOWOW	191, 192, 193 (臨時編成サービス時: 198, 199)*		
	スターチャンネル	200~209		
ラジオ データ	WINJ	なし	330~339	630~639
データ のみ	ウェザーニュース	なし	なし	910
	デジキャスト	なし	なし	933
	日本ビーエス放送	なし	なし	999

*臨時編成サービス: 40ページをご覧ください。

(2006年3月現在)

操作の前に

BSデジタル放送について

BSデジタル放送の有料放送を視聴するための手続き

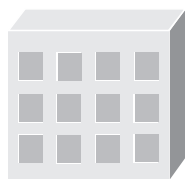
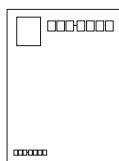
■ BSデジタル放送の有料放送(WOWOW、スターチャンネル)を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。未契約では番組の視聴や録画ができません。

① (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。

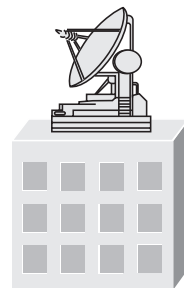
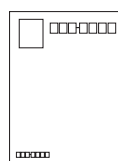
お客さま



(株) B-CAS
(B-CASカードの管理会社)

(株) B-CASへのはがき

お客さま



有料放送を行う放送局
(WOWOWなど)

有料放送を行う
放送局へのはがき



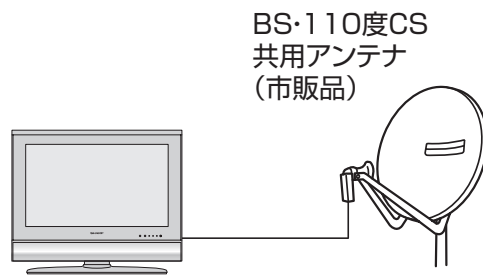
・本機は、契約データの受信のために、電源「入」以外のおきでも一時的に動作することがあります。(この場合、画像が表示されたり音声が出たりはしません。)

110度CSデジタル放送について

- 110度CSデジタル放送は、従来のCS放送とは別の、BSデジタル放送と同じ東経110度の軌道上にある通信衛星(CS)を利用した新しいデジタル放送です。
- 110度CSデジタル放送は有料です。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー！110、WOWOWデジタルプラス)*との個別受信契約が必要となります。(一部、無料の放送もあります。)
※ 各プラットフォームの社名は、変更される場合があります。

アンテナについて

- 110度CSデジタル放送を受信するには、BS・110度CSデジタル放送共用のアンテナ(市販品)が必要です。従来のCSアンテナやBSアナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器に交換する必要があります。



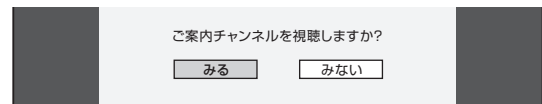
110度CSデジタル放送の専用サービス

110度CSデジタル放送では、つぎのような専用サービスがあります。

■ ご案内チャンネルの表示

お客さまが、未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

(画面例)



■ ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークアイコン*が表示されているときは、その情報(ブックマーク記録コンテンツ)を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するためのアイコン(絵文字)が表示されません。それが「ブックマークアイコン」です。

■ ボード(掲示板)

プラットフォーム(スカパー！110、WOWOWデジタルプラス)単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード(掲示板)に表示されます。メニューの「お知らせ」からボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。

詳しくは**180**ページをご覧ください。

(画面例)



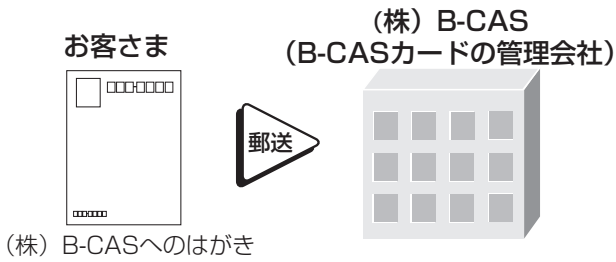
110度CSデジタル放送を視聴するための手続き

■ 110度CSデジタル放送を視聴するには、つぎの2つの手続きが必要です。

① (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにB-CASカードの登録をする

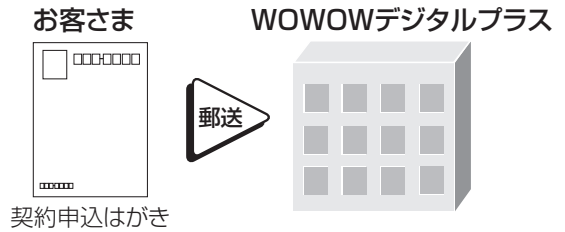
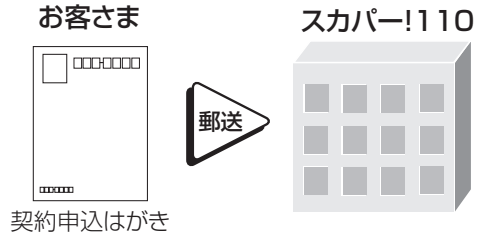
((株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

B-CASカードの台紙の一部が登録用はがきになっています。必要事項をご記入の上、投函してください。詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。



② 視聴したいプラットフォーム(運営会社)に申し込む

110度CSデジタル放送は有料放送です(一部、無料放送もあります)。視聴するためには、各プラットフォーム(スカパー!110、WOWOWデジタルプラス)*と個別に契約する必要があります。契約したいプラットフォームの契約申込書に必要事項をご記入のうえ、投函してください。詳しくは、スカパー!110、WOWOWデジタルプラスのカスタマーセンターにお問い合わせください。



※ 各プラットフォームの社名は変更される場合があります。

お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは



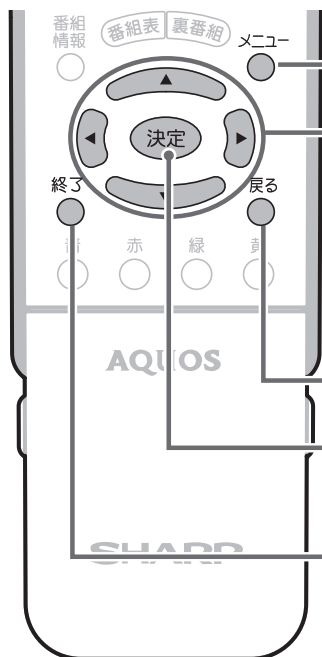
- CSネットワーク情報を取得するため、次の手順で操作してください。
- ① 放送切換ボタンの **CS** を押します。そのまま5秒程お待ちください。
- ② リモコンのチャンネルボタン **1** を押します。そのまま5秒程お待ちください。
- ③ **番組表** を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。
- ④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン **1** または **2** を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度5秒程度お待ちください。

メニューについて

- テレビ画面にメニューを表示させて、リモコン操作で映像や音声などの調整や各種機能の設定ができます。ここではメニューの基本的な使いかたについて説明します。詳しくは、それぞれのページをご覧ください。(46・47ページ参照)

メニューの基本操作

メニュー操作に使うリモコンボタン




メニューボタン

・メニュー画面の表示を入／切します。

カーソルボタン(上・下・左・右)

・上下左右方向にカーソルを移動し、項目を選択します。
・左右カーソルボタンで、項目の調整を行います。

を押すと、数値が増えます。

を押すと、数値が減ります。

戻るボタン

・1つ前の画面に戻ります。

決定ボタン

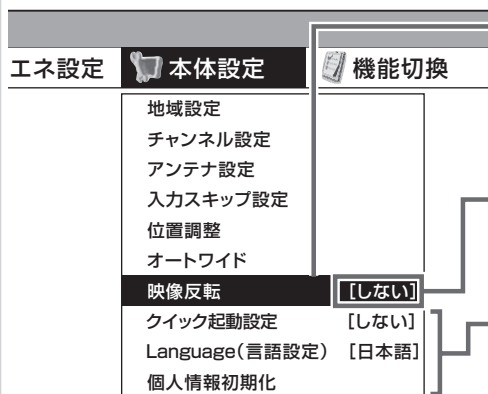
・先に進みます。
・選んでいる項目を確定します。

終了ボタン

・メニューの操作が分からなくなったときなど、操作をいったん終了したいときに使うと便利です。
・メニュー表示を終了するとき、メニューボタンと同じように使えます。

メニュー画面の見かた

▼メニュー画面表示例(部分)



オレンジ色で表示されているところ

- ・いま選ばれている項目です。
- ・決定ボタンを押すと、選ばれている項目の設定画面になります。

カッコ付きの表示

- ・現在の設定内容です。

白い文字で表示されている項目

- ・選択可能な項目です。

メニュー画面の表示時間について

- ・メニュー画面を表示、設定中に約1分間何も操作をしないと、メニュー画面が解除され通常画面に戻ります。

メニュー言語の切換えについて

- ・メニューを英語で表示することもできます。日本語／英語の切換えの操作方法については、48ページをご覧ください。
- ・ See page 48 if you wish to display menu screens in English.

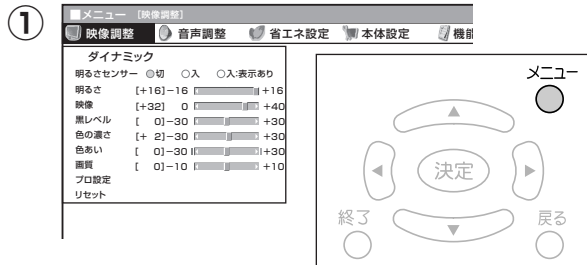


- ・条件によりメニュー項目に⊖マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。
- ・本書に掲載している画面表示のイラストは説明用のものであり、一部拡大や省略をしていますので、実際の画面表示とは多少異なります。
- ・メニュー画面の表示内容は変更される場合があります。

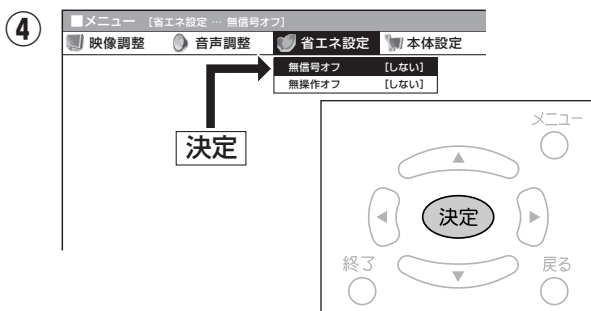
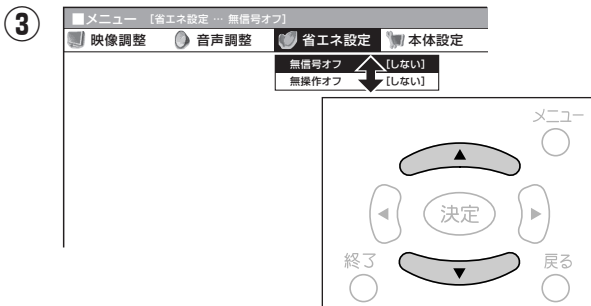
メニュー画面と設定画面の基本操作

[例] 「無信号オフ」の設定

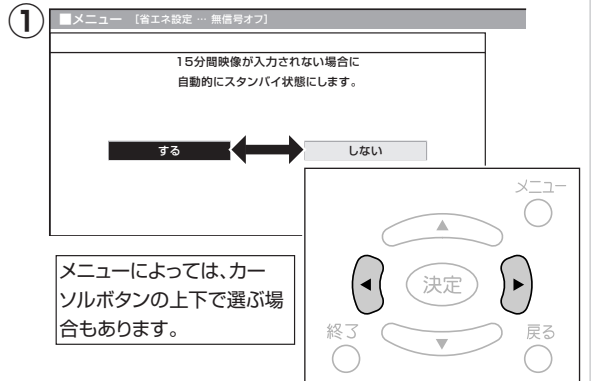
1 メニューを押す、メニュー画面を表示する



メニュー画面からメニュー項目を選ぶ

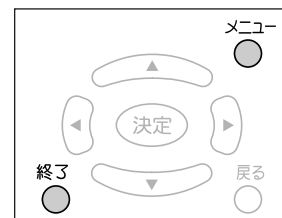


2 設定画面で設定する



・ 設定の操作中に、1つ前の画面に戻りたいときは、**戻る**を押します。

3 メニューまたは**終了**を押す、通常画面に戻す

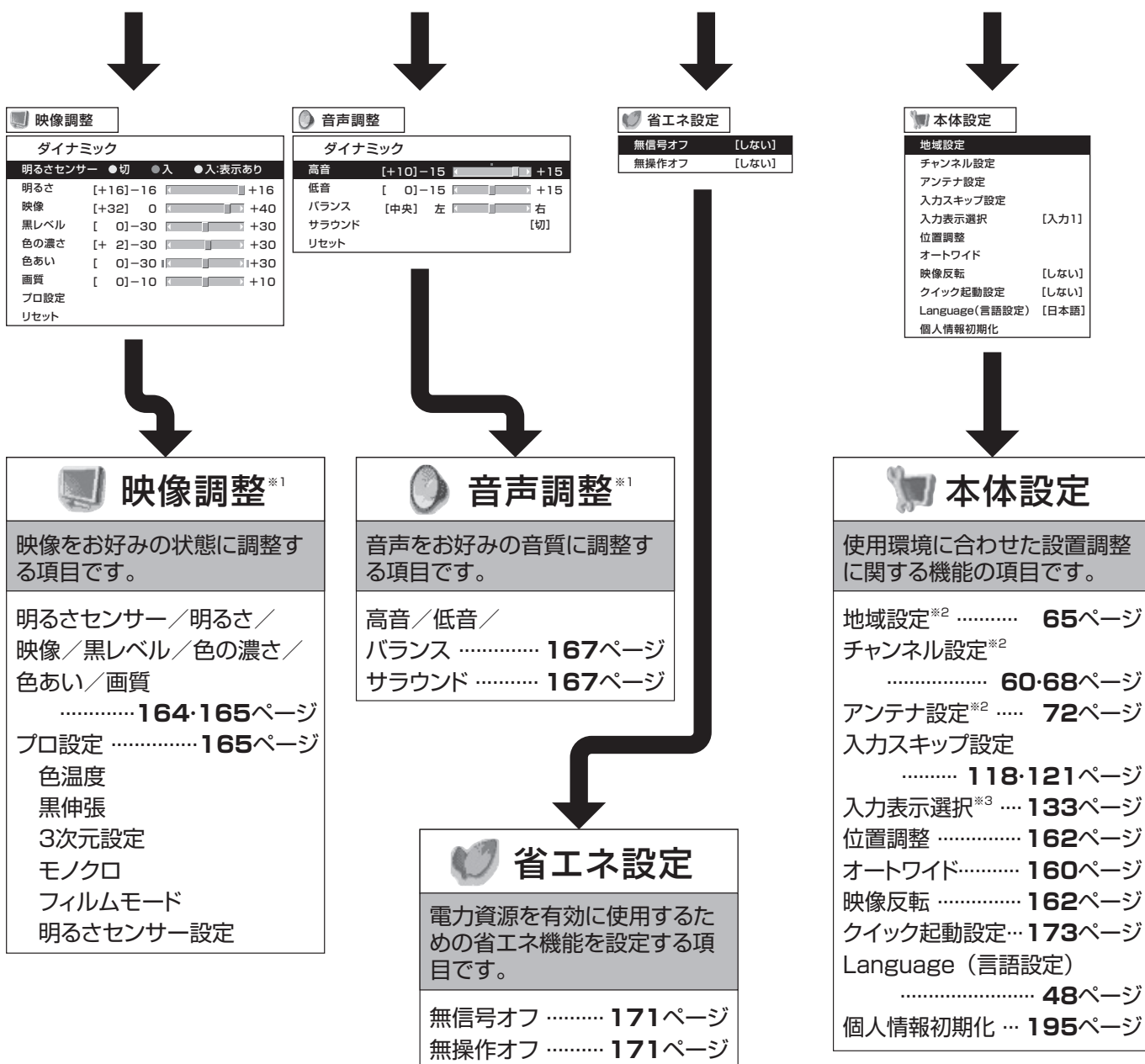


メニューについて(つづき)

メニュー項目の一覧 入力5または入力6選択時は、メニュー項目が多少異なります。→198ページ

■メニュー

-  **映像調整**
 **音声調整**
 **省エネ設定**
 **本体設定**



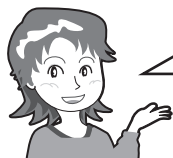
※1 AVポジションごとに設定できます。また、AVポジションごとに工場出荷時の設定が異なります。

※2 テレビ視聴時のみ表示されます。

※3 入力1～6選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。

現在選択されている入力により、表示項目が異なります。

・条件によりメニュー項目に○マークがつき、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。



本機の豊富な機能をメニュー画面で操作・設定できます。
必要に応じて操作・設定してください。

機能切換

デジタル設定

お知らせ

機能切換	
映像オフ	
DNR	[しない]
入力選択	[自動]
HDMI動作切換	
入力4端子設定	[録画出力]
QS駆動	[する]
デジタル固定	[しない]
字幕表示設定	[しない]
番組名表示設定	[しない]

デジタル設定	
デジタル音声設定 [PCM]	
ダウンロード設定	[する]
番組表設定	
通信設定	
ビデオ連動録画設定	
i.LINK設定	
暗証番号設定	
視聴年齢制限設定	
PPV設定	
双方向サービス設定	
システム動作テスト	

お知らせ	
受信メッセージ一覧	
ボード	
受信機レポート	
B-CASカード番号表示	
PPV購入履歴	

機能切換

本機のいろいろな機能の設定項目です。

映像オフ	166ページ
DNR ^{*4}	166ページ
入力選択 ^{*5}	132ページ
HDMI動作切換 ^{*6}	121ページ
入力4端子設定	130ページ
QS駆動	166ページ
デジタル固定 ^{*2}	..	131ページ
字幕表示設定 ^{*2}	..	176ページ
番組名表示設定 ^{*2}	177ページ

デジタル設定

デジタル放送を視聴するための設定項目です。

デジタル音声設定 ^{*2}	147ページ
ダウンロード設定 ^{*2}	194ページ
番組表設定 ^{*2}	94ページ
通信設定 ^{*2}	76~78・181・183ページ
ビデオ連動録画設定 ^{*2}	127ページ
i.LINK設定	135ページ
暗証番号設定 ^{*2}	..	178ページ
視聴年齢制限設定 ^{*2}	178ページ
PPV設定 ^{*2}	178ページ
双方向サービス設定 ^{*2}	181ページ
システム動作テスト ^{*2}	79ページ

お知らせ

本機が受信したメッセージなどを確認するための項目です。

受信メッセージ一覧	180ページ
ボード	180ページ
受信機レポート	...	180ページ
B-CASカード番号表示	180ページ
PPV購入履歴	180ページ



※4 各入力系統で設定できます。

※5 入力1~4,6選択時のみ表示され、それぞれで設定できます。

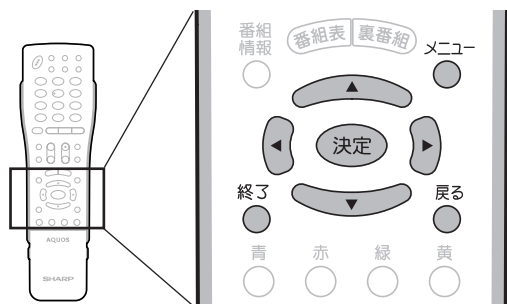
※6 入力5(HDMI)選択時のみ表示されます。

・条件によりメニュー項目にⓄマークが付き、灰色で表示される場合がありますが、その項目は選択することができません。

メニューについて(つづき)

メニューなどの表示言語を選ぶ

- メニューなどの画面表示を日本語にするか英語にするか選ぶことができます。

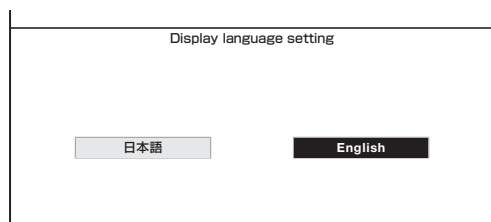


[例] 表示言語を英語にする

- 1 メニュー画面から「本体設定」→「Language(言語設定)」を選び、「決定」を押す



- 2 ◀▶で「English」を選び、「決定」を押す



• 画面表示が英語になります。

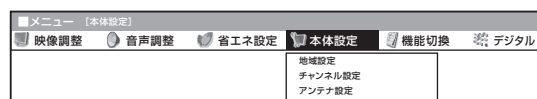
操作終了する場合は

- または ○ を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は ◀ を押ししてください。

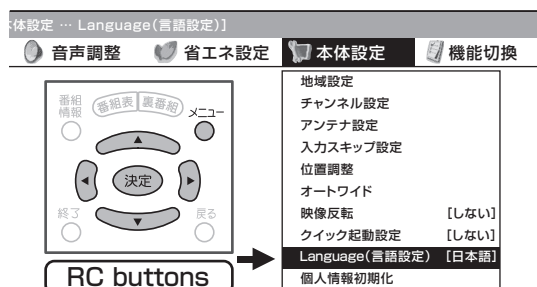
Switching the Display Language to English

- Using the menu screen, you can switch the on-screen display language to English.

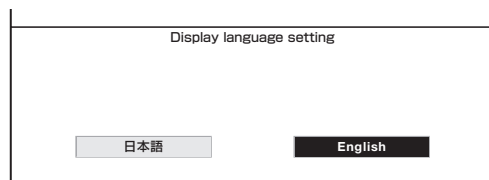
- 1 ① Press (menu) to display the menu screen.
② Press or to select “本体設定”(Setup).



- 2 Press or to select “Language (言語設定)”, then press (enter).



- 3 Press or to select “English”, then press (enter).



• The menu screen is now displayed in English.

- 4 Press (menu) or (finish) to return to normal screen.

受信設定



	ページ
設定をする前に.....	50
放送の種類と必要な設定について	50
メニュー画面の操作について	50
操作のながれ.....	50
地上アナログ放送のチャンネルを設定する..	51
地上アナログー自動(自動設定)	52
地上アナログー追加(追加設定)	52
地上アナログー地域番号(地域番号設定).....	52
地域番号早見表	54
地域番号一覧表	56
個別設定.....	60
受信チャンネル	60
チャンネル表示	60
受信微調整.....	60
スキップ	60
デジタル放送の設定について	62
設定のながれ.....	62
B-CASカードについて	63
B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ	63
B-CASカードを入れる	64

	ページ
地域設定をする.....	65
地域と郵便番号を設定する	65
地域選択	65
郵便番号設定.....	66
地上デジタル放送のチャンネルを設定する..	67
地上デジタル放送のチャンネル設定について	67
自動登録.....	68
追加登録.....	68
個別設定.....	70
登録先の数字ボタンを変更する	70
枝番を変更する	70
視聴しないチャンネルをスキップする	70
デジタル放送を視聴するための設定をする..	72
アンテナ設定	72
電話回線に接続する	74
電話回線の設定	76
電話会社設定	78
システム動作テストを行う	79
BS・110度CSデジタル放送の	
チャンネルスキップ設定.....	80

設定をする前に

放送の種類と必要な設定について

地上アナログ放送が見たい

➡ 51～61ページ

地上デジタル放送が見たい

➡ 63～71ページ

BS・110度CSデジタル放送が見たい

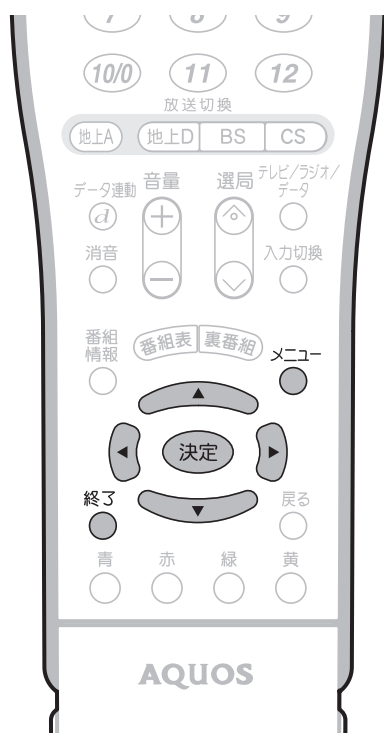
➡ 63・64・72・73ページ

デジタル放送の有料番組や
双方向通信を楽しみたい

➡ 74～78・181～183ページ

メニュー画面の操作について

- 設定は、おもにメニュー画面を操作しながら行います。
メニュー画面はリモコンで操作します。



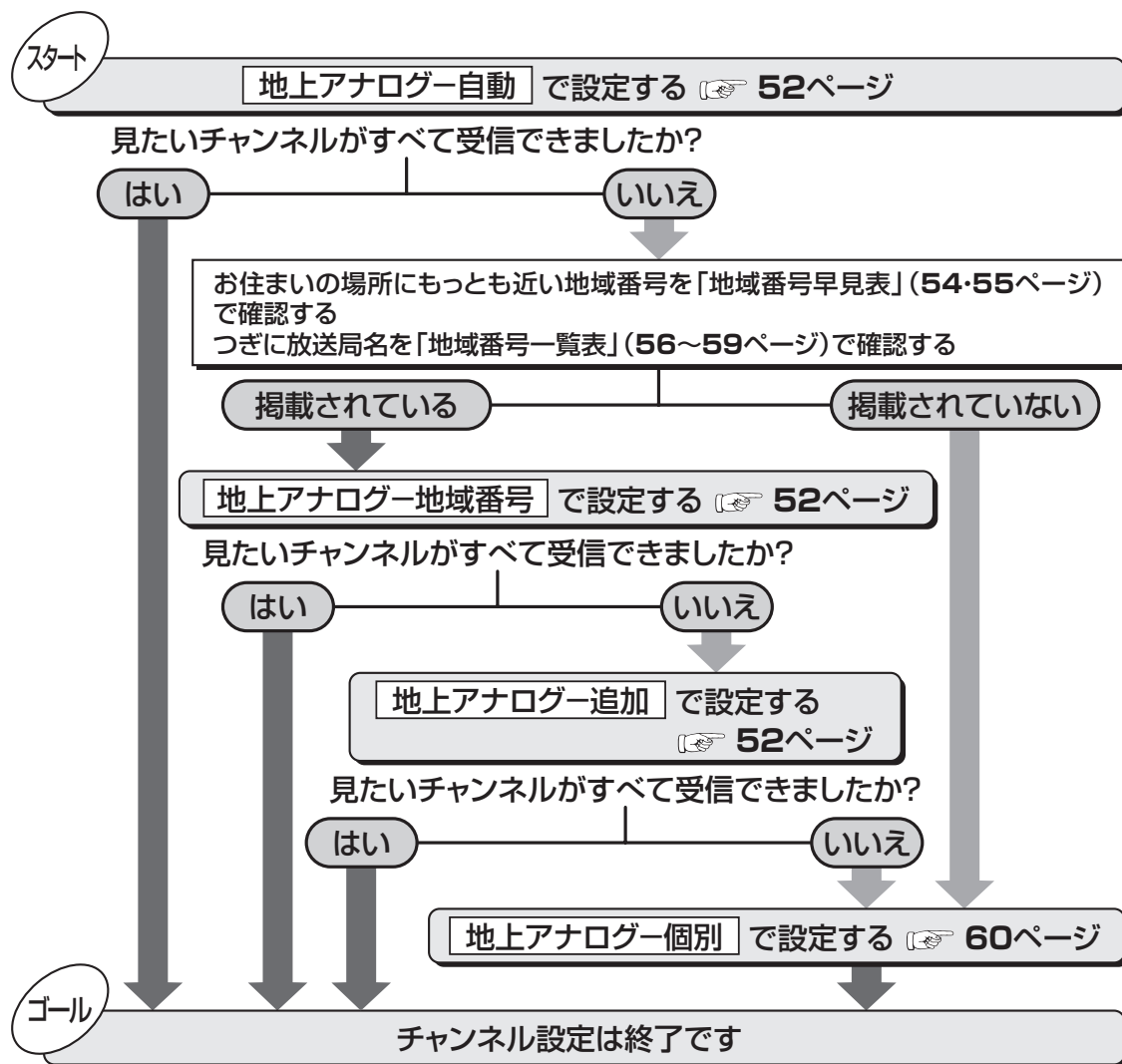
操作のながれ

- ① **メニュー** を押してメニュー画面を表示します。
- ② **▲ ▼ ◀ ▶** で項目や値を選びます。
- ③ **決定** で決定します。
- ④ **メニュー** または **終了** でメニュー画面を消します。

メニュー画面の操作について、詳しくは**44～48**ページをご覧ください。

7 地上アナログ放送のチャンネルを設定する

- 地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)の受信チャンネル設定です。
(工場出荷時は、VHF1~12チャンネルが設定されています。)
- 「自動」「追加」「地域番号」「個別」の4つの設定方法があります。(下記参照)



受信設定
地上アナログ放送のチャンネルを設定する前に

メニュー項目	内容
地上アナログー自動 52ページ	ご使用になる場所の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送チャンネルを自動的にキャッチし、記憶させる方法です。初めてチャンネル設定するときや、一度登録したチャンネルを消して新たに設定しなおすときは「自動」で行います。
地上アナログー追加 52ページ	地域番号設定などで登録したチャンネルを消さずに、空きチャンネルに追加登録できるチャンネルを自動設定する方法です。
地上アナログー地域番号 52ページ	ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を54~59ページの地域番号早見表・地域番号一覧表から選び「地域番号」を入力する方法です。 <ul style="list-style-type: none"> • その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。 • 地域番号一覧表(56~59ページ)には放送局名を掲載しています。 • 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、追加設定もしくは個別設定をしてください。
地上アナログー個別 60ページ	地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

共通操作



1 **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ

2 メニュー画面から「本体設定」-「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



メニュー項目

地上アナログー自動(自動設定)

- 使用する地域の、現在の電波状態で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチして、記憶させることができます。初めてチャンネル設定するときに選びます。
- 記憶できるチャンネルは、最大12局です。記憶された局の1~12チャンネルは、リモコンのチャンネルボタン(1~12)で選局できます。
 - 2回目以降に自動設定したときは、現在登録されているチャンネルを消して新たに登録しなおします。

地上アナログー追加(追加設定)

- 現在登録されているチャンネルを消さずに残したまま、空きチャンネルに追加登録できる放送局がないか探します。地域番号設定の後で空きチャンネルに追加登録したいときなどは、追加設定で行います。

地上アナログー地域番号(地域番号設定)

- 「地域番号早見表」(54・55ページ)、「地域番号一覧表」(56~59ページ)で都市名・放送局名・受信チャンネルを確認したうえで、お住まいの地域にもっとも近い都市名の地域番号を入力してください。

【例】東京都八王子市にお住まいの場合
(地域番号「104」を設定する)

おしらせ

- 地域番号一覧表(56~59ページ)に掲載されている都市の近郊にお住まいの場合、掲載されているチャンネルと放送局名が、現在受信しているチャンネルと一致している場合は、その都市の地域番号で設定してください。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、個別設定(60ページ)をしてください。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(56~59ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。(地域番号「000」は除く)

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につきの操作を行ってください。

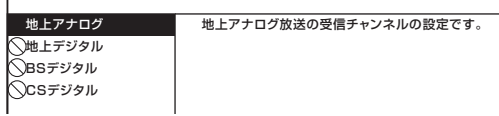
ヒント

- 地域番号設定をした後、「地上アナログー追加」を実行すると、受信できる放送局が増える場合があります。(UHF放送が受信できる地域など)



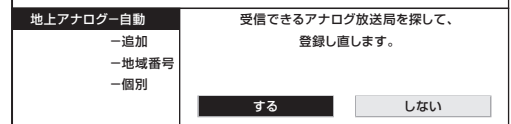
初めて受信設定するときや、あらたに登録しなおすときは自動設定します。

3 地上アナログを選び、決定を押す



4 設定したいメニュー項目を選び、決定を押す

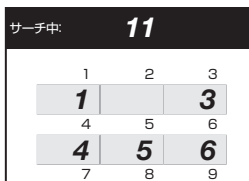
5 「する」を選び、決定を押す (「地上アナログー自動」を選んだ場合)



設定画面

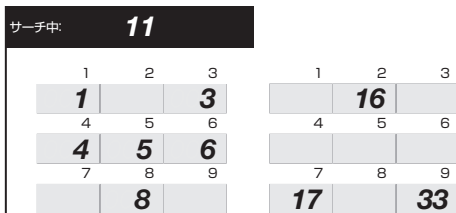
6 自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「サーチ中」が表示されます。

(自動設定の画面例)



- 見つかった放送チャンネルが表示されていきます。

(追加設定の画面例)



- 見つかった放送チャンネルが右側に表示されていきます。

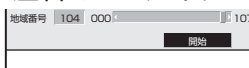
- 放送チャンネルが1つも見つからなかった場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。
- サーチが終わると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順2の状態に戻ります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。
※ この間に電源を切らないでください。

操作終了する場合は

- メニュー **または** ^{終了} を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は ^{戻る} を押ししてください。

6 数字ボタン(1~10/0)で、地域番号「104」を入力する

- 左右カーソルボタンでも入力できます。



7 「開始」で決定を押す

- チャンネル設定が始まり、リモコン番号1~12に受信チャンネルが設定されます。

- チャンネル設定が終わると「登録しました」と表示され、しばらくすると手順2の状態に戻ります。これで、探し出されたチャンネルが記憶されました。
※この間に電源を切らないでください。

操作終了する場合は

- メニュー **または** ^{終了} を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は ^{戻る} を押ししてください。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号早見表

五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号
あ	会 津 若 松 市	021	か	川 口 市	027
	会 青 森 市	010		川 越 市	027
	明 石 市	063		川 崎 市	033
	昭 島 市	030		河 内 長 野 市	061
	秋 田 市	015	川 西 市	064	
	阿 久 根 市	095	き	木 更 津 市	029
	上 尾 市	027		岸 和 田 市	061
	朝 霞 市	027		北 九 州 市	084
	旭 川 市	002		北 見 市	009
	足 利 市	027		岐 阜 市	047
	厚 木 市	033		京 都 市 1	060
	網 走 市	001	京 都 市 2	098	
	我 孫 子 市	029	く	桐 生 市	102
	尼 崎 市	061		釧 路 市	004
	安 城 市	054		熊 谷 市	103
飯 田 市	045	熊 本 市		090	
池 田 市	061	倉 敷 市		070	
生 駒 市	061	久 留 米 市		085	
い	石 巻 市	014	こ	呉 市	073
	和 泉 市	061		高 知 市	082
	伊 勢 崎 市	025		甲 府 市	043
	伊 丹 市	061		神 戸 市	061
	市 川 市	029		郡 山 市	019
	一 宮 市	054		小 金 井 市	030
	市 原 市	029	越 谷 市	027	
	茨 木 市	061	小 平 市	030	
	今 治 市	081	小 牧 市	054	
	入 間 市	027	小 松 市	041	
	い わ き 市	020	さ	さ い た ま 市	027
	岩 国 市	077		堺 市	061
	宇 治 市	060		佐 賀 市	087
	宇 都 宮 市	101		酒 田 市	018
	宇 部 市	076		相 模 原 市	033
浦 安 市	029	佐 倉 市		029	
え	海 老 名 市	033		佐 世 保 市	089
	江 別 市	001		札 幌 市	001
	青 梅 市	030		座 間 市	033
お	大 分 市	091		狭 山 市	027
	大 垣 市	047	静 岡 市	049	
	大 阪 市	061	下 関 市	075	
	大 館 市	016	周 南 市	074	
	大 津 市	058	上 越 市	038	
	大 牟 田 市	086	吹 田 市	061	
	岡 崎 市	054	鈴 鹿 市	057	
	岡 山 市	070	瀨 戸 市	054	
	沖 縄 市	096	せ	仙 台 市	013
	小 樽 市	007		草 加 市	027
	小 田 原 市	035	そ た	大 東 市	061
	小 田 原 市	035		高 岡 市	040
	小 田 原 市	035		高 崎 市	025
	小 田 原 市	035		高 槻 市	061
	小 田 原 市	035		高 松 市	078
小 田 原 市	035	高 塚 市		061	
か	各 務 原 市	106	立 川 市	030	
	加 古 川 市	063	多 摩 市	105	
	鹿 児 島 市	094	ち	茅 ヶ 崎 市	034
	檀 原 市	065		千 葉 市	029
	柏 市	029		調 布 市	030
	春 日 井 市	054	つ	津 市	057
	春 日 部 市	027		つ く ば 市	029
	門 真 市	061		土 浦 市	029
	金 沢 市	041			
	鎌 倉 市	033			
	刈 谷 市	054			

五十音	都 市 名	地域番号	五十音	都 市 名	地域番号
つ と	鶴 岡 市	018	ひ	弘 前 市	010
	東 京 2 3 区	030		広 島 市	071
	徳 島 市	097		福 井 市	042
	所 沢 市	027		福 岡 市	083
	鳥 取 市	067		福 島 市	019
	苫 小 牧 市	006		福 山 市	072
	富 山 市	039		藤 枝 市	053
	豊 川 市	055		藤 沢 市	033
	豊 田 市	056		富 士 市	051
	豊 中 市	061		富 士 宮 市	051
	豊 橋 市	055		府 中 市 (東 京)	030
な	富 田 林 市	061	へ ほ ま	船 橋 市	029
	長 岡 市	037		別 府 市	091
	長 崎 市	088		防 府 市	074
	長 野 市	044		前 橋 市	025
	流 山 市	029		町 田 市	033
	名 古 屋 市	054		松 江 市	068
	那 覇 市	096		松 阪 市	057
	奈 良 市	065		松 戸 市	029
に	習 志 野 市	029	み	松 原 市	061
	新 潟 市	037		松 本 市	046
	新 座 市	027		松 山 市	079
	新 居 浜 市	080		三 郷 市	027
ぬ	西 宮 市	061	む	三 島 市	052
	沼 津 市	052		三 鷹 市	030
ね	寝 屋 川 市	061	も	水 戸 市	022
	野 田 市	029		水 都 城 市	092
の	延 岡 市	093	や	宮 崎 市	092
	函 館 市	003		武 蔵 野 市	030
は	秦 野 市	036	よ	室 蘭 市	008
	八 王 子 市	104		盛 岡 市	012
	八 戸 市	011		守 口 市	061
	羽 曳 野 市	061		矢 板 市	100
	浜 田 市	069		焼 津 市	049
	浜 松 市	050		八 尾 市	061
	半 田 市	054		八 千 代 市	029
	東 大 阪 市	061		八 代 市	090
	東 久 留 米 市	030		山 形 市	017
	東 村 山 市	030		山 口 市	074
ひ	彦 根 市	059	わ	大 和 市	033
	日 立 市	023		横 須 賀 市	033
	ひ ち な か 市	022		横 浜 市	033
	日 野 市	030		四 日 市 市	057
	姫 路 市	062		米 子 市	068
	枚 方 市	061		和 歌 山 市 1	107
	平 塚 市	034		和 歌 山 市 2	099



- 工場出荷時は、地域番号「000」に設定されています。
- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(56～59ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます。(地域番号「000」は除く)
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは、追加設定(52ページ)もしくは個別設定(60ページ)をしてください。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表

リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名 地域番号	受信チャンネル 放送局名												
工場出荷時設定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌	001	1 北海道放送	2 2	3 NHK総合	4 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6 6	7 27 北海道文化放送	8 8	9 35 北海道テレビ	10 10	11 11	12 NHK教育
	旭川	002	1 1	2 NHK教育	3 テレビ北海道	4 北海道文化放送	5 北海道テレビ	6 6	7 7 札幌テレビ	8 8	9 9 NHK総合	10 10	11 11 北海道放送	12 12
	函館	003	21 テレビ北海道	27 北海道文化放送	35 北海道テレビ	4 NHK総合	5 5	6 6 北海道放送	7 7	8 8	9 9	10 10 NHK教育	11 11	12 札幌テレビ
	釧路	004	1 1	2 NHK教育	3 北海道テレビ	4 北海道文化放送	5 5	6 6	7 7 札幌テレビ	8 8	9 9 NHK総合	10 10	11 11 北海道放送	12 12
	帯広	005	32 北海道文化放送	2 2	3 北海道テレビ	4 NHK総合	5 5	6 6 北海道放送	7 7	8 8	9 9	10 10 札幌テレビ	11 11	12 NHK教育
	苫小牧	006	47 テレビ北海道	49 NHK教育	51 NHK総合	53 北海道文化放送	55 北海道放送	57 札幌テレビ	61 北海道テレビ	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
	小樽	007	24 テレビ北海道	2 NHK教育	26 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5 5	6 6	7 7 札幌テレビ	8 8	9 9 北海道放送	10 10	11 11 NHK総合	12 12
	室蘭	008	1 1	2 NHK教育	29 テレビ北海道	37 北海道文化放送	39 北海道テレビ	6 6	7 7 札幌テレビ	8 8	9 9 NHK総合	10 10	11 11 北海道放送	12 12
	北見	009	1 1	2 NHK教育	3 3	4 4	59 北海道文化放送	61 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8 8	9 9 NHK総合	10 10	11 11 北海道放送	12 12
青森	青森	010	1 青森放送テレビ	2 2	3 NHK総合	4 4	5 NHK教育	6 6	38 青森テレビ	8 8	34 青森朝日放送	10 10	11 11	12 12
	八戸	011	1 1	2 2	33 青森テレビ	4 4	31 青森朝日放送	6 6	7 NHK教育	8 8	9 9 NHK総合	10 10	11 11 青森放送テレビ	12 12
岩手	盛岡	012	1 1	2 2	3 3	4 NHK総合	5 5	6 IBCテレビ	7 7	8 NHK教育	31 岩手朝日テレビ	35 テレビ岩手	11 11	33 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 東北放送	2 2	3 NHK総合	4 4	5 NHK教育	6 6	32 東日本放送	8 8	34 宮城テレビ	10 10	11 11	12 仙台放送
	石巻	014	59 東北放送	2 2	51 NHK総合	4 4	49 NHK教育	6 6	61 東日本放送	8 8	55 宮城テレビ	10 10	11 11	57 仙台放送
秋田	秋田	015	1 1	2 NHK教育	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	31 NHK総合	11 秋田朝日放送	37 秋田テレビ
	大館	016	1 1	2 (NHK教育)	3 3	4 (NHK総合)	5 5	6 (秋田放送テレビ)	7 7	8 NHK教育	9 9	59 NHK総合	11 秋田朝日放送	57 秋田放送テレビ
山形	山形	017	1 1	2 2	3 3	4 NHK教育	5 5	36 テレビユー山形	8 8	9 9	10 10	11 11	38 山形放送	38 山形テレビ
	鶴岡	018	1 山形放送	2 2	3 NHK総合	4 4	5 5	6 NHK教育	7 7	39 山形テレビ	8 8	9 9	22 テレビユー山形	24 さくらんぼテレビ
福島	福島	019	1 1	2 NHK教育	31 テレビユー福島	4 4	33 福島中央テレビ	6 6	35 福島放送	8 8	9 9	10 10	11 11	12 福島テレビ
	いわき	020	1 1	62 テレビユー福島	3 3	4 NHK総合	5 5	58 福島中央テレビ	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	60 福島放送
	会津若松	021	1 1	2 2	3 NHK教育	4 4	5 5	6 福島テレビ	7 7	47 テレビユー福島	9 9	37 福島中央テレビ	11 11	41 福島放送
茨城	水戸	022	44 NHK総合	2 2	46 NHK教育	42 日本テレビ	5 5	40 TBSテレビ	7 7	38 フジテレビ	9 9	36 テレビ朝日	11 11	32 テレビ東京
	日立	023	52 NHK総合	2 2	50 NHK教育	54 日本テレビ	5 5	56 TBSテレビ	7 7	58 フジテレビ	9 9	60 テレビ朝日	11 11	62 テレビ東京
栃木	矢板	100	40 NHK総合	2 2	30 NHK教育	36 日本テレビ	33 とちぎテレビ	42 TBSテレビ	7 7	45 フジテレビ	9 9	59 テレビ朝日	11 11	61 テレビ東京
	宇都宮	101	51 NHK総合	2 2	49 NHK教育	53 日本テレビ	5 5	55 TBSテレビ	7 7	57 フジテレビ	31 31	41 テレビ朝日	11 11	44 テレビ東京
群馬	前橋	025	52 NHK総合	2 2	50 NHK教育	54 日本テレビ	40 放送大学	56 TBSテレビ	7 7	58 フジテレビ	9 9	60 テレビ朝日	48 群馬テレビ	62 テレビ東京
	桐生	102	51 NHK総合	2 2	57 NHK教育	53 日本テレビ	40 放送大学	55 TBSテレビ	7 7	35 フジテレビ	9 9	59 テレビ朝日	41 群馬テレビ	61 テレビ東京
埼玉	さいたま	027	1 1	2 2	3 NHK教育	4 日本テレビ	16 放送大学	6 TBSテレビ	7 7	8 フジテレビ	38 テレビ埼玉	10 10	11 11	12 テレビ東京
	熊谷	103	51 NHK総合	2 2	35 NHK教育	53 日本テレビ	5 5	55 TBSテレビ	16 放送大学	57 フジテレビ	30 30	59 テレビ朝日	11 11	61 テレビ東京

		リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都 道 府 県	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
千葉	千葉	029	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	46	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
東京	23区	030	1	2	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日	千葉テレビ	テレビ東京
	八王子	104	33	2	29	35	40	37	7	31	9	45	11	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
	多摩	105	49	2	47	51	61	53	7	55	9	57	11	59
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	東京メトロポリタン	TBSテレビ		フジテレビ		テレビ朝日		テレビ東京
神奈川	横浜	033	1	2	3	4	16	6	7	8	42	10	11	12
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ	放送大学	TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	茅ヶ崎	034	33	2	29	35	5	37	7	39	31	41	11	43
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	小田原	035	52	2	50	54	5	56	7	58	46	60	11	62
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
	秦野	036	47	2	49	51	5	53	7	55	61	57	11	59
			NHK総合		NHK教育	日本テレビ		TBSテレビ		フジテレビ	テレビ神奈川	テレビ朝日		テレビ東京
新潟	新潟	037	21	2	29	4	5	6	7	8	9	35	11	12
			新潟テレビ21		テレビ新潟		新潟放送			NHK総合		新潟総合テレビ		NHK教育
	上越	038	1	2	3	4	5	37	7	27	9	10	11	33
			NHK教育		NHK総合			新潟テレビ21		テレビ新潟		新潟放送		新潟総合テレビ
富山	富山	039	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	32	34
			北日本テレビ		NHK総合							NHK教育	チューリップ	富山テレビ
	高岡	040	50	2	48	4	5	6	7	8	9	46	42	44
			北日本テレビ		NHK総合							NHK教育	チューリップ	富山テレビ
石川	金沢	041	1	2	3	4	5	6	25	8	9	33	11	37
						NHK総合		MROテレビ	北陸朝日放送	NHK教育		テレビ金沢		石川テレビ
福井	福井	042	39	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			福井テレビ		NHK教育			MROテレビ			NHK総合		FBCテレビ	
山梨	甲府	043	1	2	3	4	5	6	37	8	9	10	11	12
			NHK総合		NHK教育		山梨放送		テレビ山梨					
長野	長野	044	1	44	50	4	40	6	42	8	46	10	48	12
				NHK総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK教育		信越放送	
	飯田	045	44	2	3	4	5	6	7	42	9	40	11	12
			長野朝日放送		NHK教育	NHK総合		信越放送		テレビ信州		長野放送		
	松本	046	1	44	50	4	48	6	42	8	46	10	40	12
				NHK総合	長野朝日放送		テレビ信州		長野放送		NHK教育		信越放送	
岐阜	岐阜	047	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	37
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		メ〜テレ	岐阜放送
	各務原	106	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	41
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		メ〜テレ	岐阜放送
静岡	静岡	049	1	2	31	4	33	6	35	8	9	10	11	12
				NHK教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送	
	浜松	050	1	30	3	4	5	6	7	8	9	28	11	34
				静岡第一テレビ		NHK総合		静岡放送		NHK教育		静岡朝日テレビ		テレビ静岡
	富士	051	1	54	27	4	29	6	39	8	52	10	41	12
			NHK教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送		
	沼津	052	1	51	61	4	57	6	59	8	53	10	55	12
			NHK教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送		
	藤枝	053	1	44	24	4	26	6	38	8	42	10	40	12
			NHK教育	静岡第一テレビ		静岡朝日テレビ		テレビ静岡		NHK総合		静岡放送		
愛知	名古屋	054	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	25
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		メ〜テレ	テレビ愛知
	豊橋	055	56	2	54	4	62	6	58	8	50	10	60	52
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		メ〜テレ	テレビ愛知
	豊田	056	57	2	53	4	55	6	59	8	51	10	61	49
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育		メ〜テレ	テレビ愛知
三重	津	057	1	2	3	4	5	6	35	8	9	33	11	25
			東海テレビ		NHK総合		CBCテレビ		中京テレビ		NHK教育	三重テレビ	メ〜テレ	テレビ愛知
滋賀	大津	058	1	28	3	36	5	38	7	40	9	42	30	46
				NHK総合		毎日テレビ		ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ	びわ湖放送	NHK教育
	彦根	059	1	52	3	54	56	58	7	60	9	62	11	50
				NHK総合		毎日テレビ	びわ湖放送	ABCテレビ		関西テレビ		読売テレビ		NHK教育

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

地域番号一覧表(つづき)

リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	受信チャンネル												
	地域番号	放送局名												
京都	京都1	060	1	2	36	4	19	6	34	8	26	10	11	12
	京都2	098	32	2	34	4	21	6	7	8	9	10	11	12
大阪	大阪	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
兵庫	神戸	061	1	2	36	4	19	6	34	8	9	10	30	12
	姫路	062	1	50	56	54	5	58	7	60	9	62	11	52
	明石	063	1	51	55	53	19	57	7	59	9	61	30	49
	川西	064	1	29	33	35	5	37	7	39	9	41	11	31
奈良	奈良	065	1	2	36	4	19	6	62	8	55	10	11	12
和歌山	和歌山1	107	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	25
	和歌山2	099	1	50	3	54	5	58	7	60	9	62	56	52
鳥取	鳥取	067	1	2	3	4	5	6	7	24	9	22	11	12
島根	松江	068	30	2	34	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	浜田	069	1	2	54	4	5	6	7	58	9	10	11	12
岡山	岡山	070	23	2	3	4	5	25	35	8	9	10	11	12
広島	広島	071	31	2	3	4	5	6	7	8	9	35	11	12
	福山	072	1	2	24	4	26	6	7	8	9	10	11	12
	呉	073	1	2	24	4	5	6	26	8	9	10	11	12
山口	山口	074	1	2	3	4	52	6	38	8	9	10	11	12
	下関	075	41	2	23	4	21	6	33	8	39	10	35	12
	宇部	076	14	2	3	4	31	6	20	8	16	10	18	12
	岩国	077	1	2	3	4	22	6	28	8	9	10	11	12
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
香川	高松	078	33	2	39	4	37	6	31	8	41	10	29	19
愛媛	松山	079	1	2	3	29	25	6	7	37	9	10	11	35
	新居浜	080	1	2	3	4	14	6	7	36	9	10	27	12
	今治	081	1	30	3	27	14	32	7	36	9	34	11	38
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	38	11	40

リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
都道府県	都市名	受信チャンネル												
	地域番号	放送局名												
福岡	福岡	083	1 九州朝日放送	2	3 NHK総合	4 RKB毎日放送	5	6 NHK教育	7	8	9 テレビ西日本	10	11 TVQ九州放送	12 福岡放送
	北九州	084	1 九州朝日放送	2	23 TVQ九州放送	35 福岡放送	5	6 NHK総合	7	8 RKB毎日放送	9	10 テレビ西日本	11	12 NHK教育
	久留米	085	57 九州朝日放送	2	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	5	54 NHK教育	7	8	60 テレビ西日本	10	14 TVQ九州放送	52 福岡放送
	大牟田	086	58 九州朝日放送	19 TVQ九州放送	53 NHK総合	61 RKB毎日放送	5	50 NHK教育	7	8	55 テレビ西日本	10	43 福岡放送	12
佐賀	佐賀	087	19 TVQ九州放送	36 サガテレビ	40 NHK総合	38 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本	(NHK総合)	9	10 熊本放送	11 12
長崎	長崎	088	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5 長崎放送	6	37 テレビ長崎	8	27 長崎文化放送	10	25 長崎国際テレビ	12
	佐世保	089	1 NHK教育	2	3 NHK総合	17 長崎国際テレビ	5	31 長崎文化放送	7	8	9 NHK総合	10 長崎放送	11	35 テレビ長崎
熊本	熊本	090	1 NHK教育	2	16 熊本朝日放送	4	22 熊本県民テレビ	6	34 テレビ熊本	8	9 NHK総合	10	11 熊本放送	12
大分	大分	091	1 (NHK教育)	2	3 NHK総合	34 あいテレビ	5 大分テレビ	6 (NHK総合)	36 テレビ大分	32 テレビ愛媛	24 大分朝日放送	10 南海テレビ	11	12 NHK教育
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	35 テレビ宮崎	7	8 NHK総合	9	10 宮崎放送	11 NHK教育	12
	延岡	093	1 NHK教育	2	3 NHK総合	4	5	6 宮崎放送	7	39 テレビ宮崎	9	10	11	12
鹿児島	鹿児島	094	1 南日本放送	2	3 NHK総合	4	5 NHK教育	6	32 鹿児島放送	8	38 鹿児島テレビ	10	30 鹿児島読売テレビ	12
	阿久根	095	1 鹿児島読売テレビ	30	3	23 鹿児島放送	5	35 鹿児島テレビ	7	8 NHK総合	9	10 南日本放送	11	12 NHK教育
沖縄	那覇	096	1 NHK総合	2	3	4	5	6	7	8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送テレビ	11	12 NHK教育



- ・地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社の調査によるものです。
(2005年12月現在)

その他の地域番号 (*印のチャンネルはスキップされません。)

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	*29	2	*27	*25	5	*23	7	*21	*31	*19	11	*17
026	*43	2	*45	*39	*40	*37	7	*35	9	*33	*41	*31
028	*33	2	*35	*25	5	*23	*16	*21	*28	*19	11	*17
031	*51	2	*49	*53	*47	*55	7	*57	9	*59	11	*61
032	*30	2	*32	*26	*28	*24	7	*22	9	*20	11	*18
048	*1	2	*3	4	*5	6	*35	8	*9	10	*11	*28
066	1	*32	3	*42	5	*44	7	*46	9	*48	*30	*26

地上アナログ放送のチャンネルを設定する(つづき)

個別設定

- 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後に他の放送チャンネルを追加したいときは、1局ずつチャンネルを設定してください。(受信できる放送局を自動で探し追加登録する場合は、追加設定(52ページ)をお試しください。)
- ふだん使用されている受信エリアで、新聞の番組表などにチャンネルの順番を合わせておくと便利です。

共通操作



1 **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ

2 メニュー画面から「**本体設定**」-「**チャンネル設定**」を選び、**決定** を押す

メニュー項目

受信チャンネル

- ・放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。

[例] 地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン**5**(リモコン番号「5」)を押すとUHF放送「42」チャンネルが選局できるように設定する

チャンネル表示

- ・テレビ画面に表示されるチャンネル(番号)のことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。

[例] 地上アナログ放送受信時にチャンネルボタン**6**を押したときのチャンネル表示「6」を「48」に変える

受信微調整

- ・ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

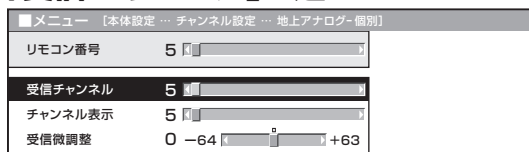
[例] チャンネルボタン**6**の地上アナログ放送の受信状態を微調整する

スキップ

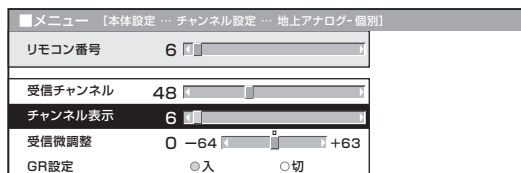
- ・あらかじめチャンネルスキップを設定しておくと、選局(△順/V逆)ボタンで選局するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)や受信状態の悪いチャンネルを飛び越して(スキップして)選局することができます。

[例] チャンネルボタン**11**の地上アナログ放送をスキップ設定する

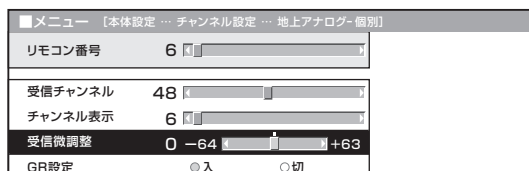
6 **5** を押して、 で「**受信チャンネル**」を選ぶ



6 **6** を押して、 で「**チャンネル表示**」を選ぶ



6 **6** を押して、 で「**受信微調整**」を選ぶ



6 **11** を押して、 で「**スキップ**」を選ぶ



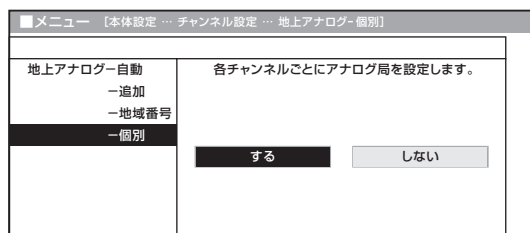
CATV(ケーブルテレビ)放送について

- CATVの受信は、サービスの行われている地域のみ可能です。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画にはホームターミナル(アダプター)が必要になります。詳しくはCATV会社にご相談ください。
- CATVチャンネルを選局(△順/▽逆)ボタンで選局できるようにするには、個別設定のチャンネルスキップを「しない」にしてください。
- 本機のCATVチャンネルは、C13～C63チャンネルの範囲で選局できます。(選局のしかたは83ページ)
- 「受信チャンネル」の手順7で右カーソルボタンまたは左カーソルボタンを押し続けると、放送を探して受信します。

3 で「地上アナログ」を選び、を押す

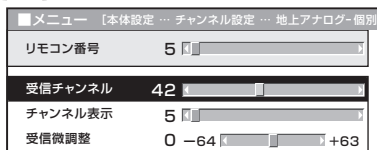
4 で「地上アナログ-個別」を選び、を押す

5 で「する」を選び、を押す



設定画面

7 で「42」を選ぶ

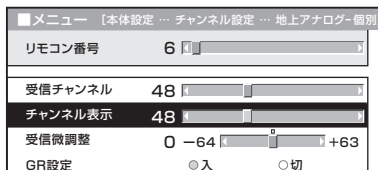


- これでチャンネルボタンに42チャンネルが設定されました。

操作終了する場合は

-  または  を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

7 で、表示したいチャンネル番号「48」を選ぶ

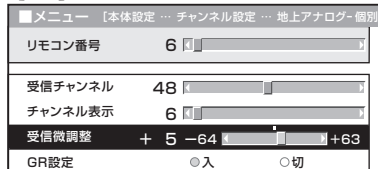




- これで、チャンネルボタン「6」を選局すると、チャンネルサイン(画面表示)に「48」と表示されます。

操作終了する場合は

-  または  を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。



7 で、見やすい映像に調整する



- 背景となっている受信中の映像がもっともよく見える位置に調整してください。
- -64～0～+63の範囲で調整できます。
- 操作終了する場合は  または  を押ししてください。

7 で「する」を選ぶ

- チャンネルスキップを解除するときは、「しない」を選びます。
- これで、選局(△順/▽逆)ボタンで選局操作を行ったとき、11チャンネルをスキップします。

- CATVチャンネル(C13～C63)は、工場出荷時にスキップ「する」の状態になっています。選局ボタンで選局できるようにするには、手順6の画面で、上下カーソルボタンで「リモコン番号」を選び、左右カーソルボタンでスキップを解除したいCATVチャンネルを選んでおきます。それから上記の操作を行い、スキップ「しない」を選びます。
- 操作終了する場合は  または  を押ししてください。

デジタル放送の設定について

設定のながれ

1. B-CASカードを入れる(64ページ)

- ・デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。



2. 地域設定をする(65ページ)

- ・地上デジタル放送の受信に必要な設定です。



3. 地上デジタル放送のチャンネルを設定する(67ページ)



4. アンテナ設定をする(72ページ)

- ・BS・110度CSデジタル共用アンテナを初めて設置したときや、引っ越しなどでデジタル放送用アンテナを移動したときに必要な設定です。



5. 電話回線の接続と設定(74ページ)

- ・デジタル放送の双方向番組に参加したい場合や有料放送を受信したい場合に必要な接続・設定です。



6. システム動作テストをする(79ページ)

- ・B-CASカードが正しく挿入されているか、電話回線が正しく接続されているかをテストできます。



7. BS・110度CSデジタル放送のチャンネルスキップ設定(80ページ)

- ・BSデジタル放送と110度CSデジタル放送で、視聴しないチャンネルをスキップするように設定できます。

⑧ B-CASカードについて

- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CAS(ビーキャス)カードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。
付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
- B-CASカードは、必ず登録してください。(登録は無料です。)
- スカパー！110、WOWOWデジタルプラス、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

付属のB-CASカード



B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 2004年4月から、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用しています。
- B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映りません。
- B-CASカードを挿入していただくことで、番組をお楽しみいただけます。

デジタル放送のほとんどの番組には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。

- この信号とともにデジタル録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。

コピー制御お問合せセンター

電話：0570-000-288（午前10時～午後8時）（2005年12月現在）

B-CASカードについて(つづき)

B-CASカードを入れる

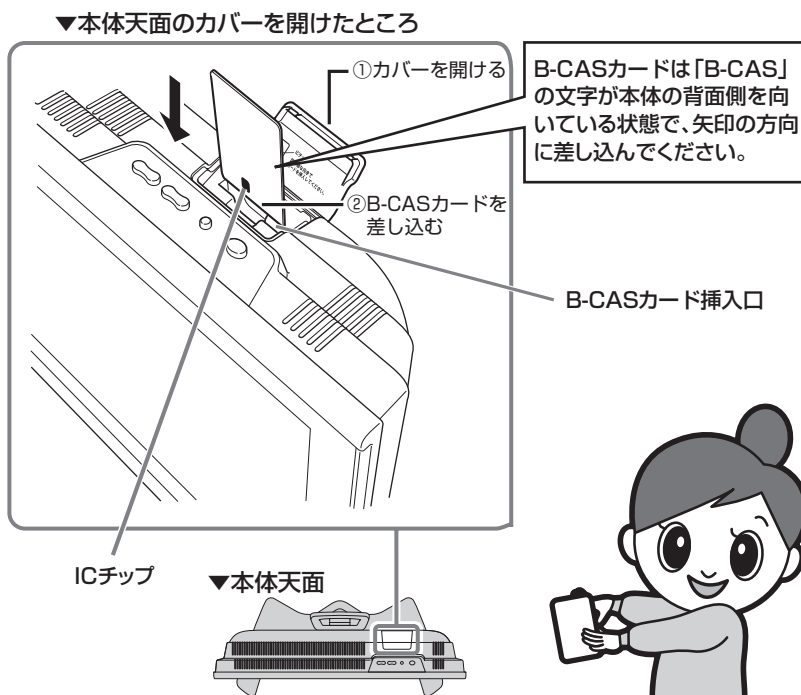
ご注意

- デジタル放送を視聴する場合は、必ずB-CASカードを挿入してください。

B-CASカードの入れかた

リモコンでいったん電源を「切」にして、以下の手順で挿入します。

- ① 本体天面のカバーを開ける。
- ② B-CASカードを矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
- ③ カバーを閉め、再度、リモコンで電源を入れる。
- ④ メニュー画面から「お知らせ」→「B-CASカード番号表示」を選び、**決定**を押す。
- ⑤ 「実行」で**決定**を押す。
- ⑥ カード番号が正しく表示されることを確認し、「戻る」で**決定**を押す。



お知らせ

B-CASカードについて

- B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。(2004年12月現在)詳しくは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。(カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。)

ご注意

取扱い上のご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードの金属部(集積回路)には手を触れないでください。
- B-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機をご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

9 地域設定をする

地域と郵便番号を設定する

- 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)
- デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。



メニュー画面について

- ・メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

お知らせ

地域選択

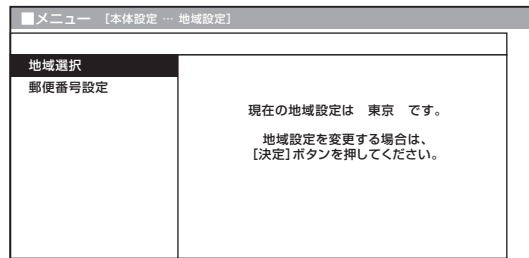
B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(63・64ページ)

- ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ② **左右** で「本体設定」を選ぶ
- ③ **上下** で「地域設定」を選び、**決定** を押す

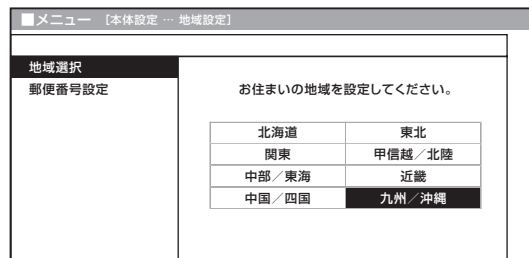


- ・地域設定画面が表示されます。

- ② **上下** で「地域選択」を選び、**決定** を押す



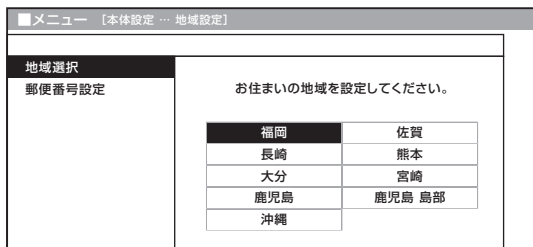
- ③ お住まいの地域を **上下** で選び、**決定** を押す



次ページへつづく

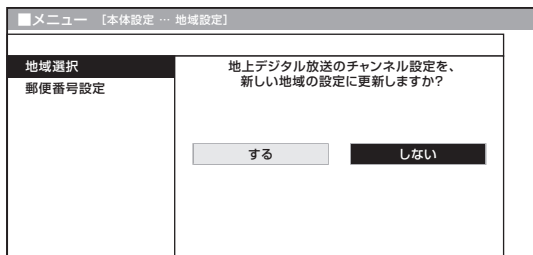
地域設定をする(つづき)

4 お住まいの都道府県を で選び、 を押す









関東・中部／東海・近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順4の後につぎの画面が表示されます。

5 で「する」または「しない」を選び、 を押す



- 通常は「する」を選んでください。「しない」は他県の電波しか受信できないなど特別な受信環境の場合に選びます。

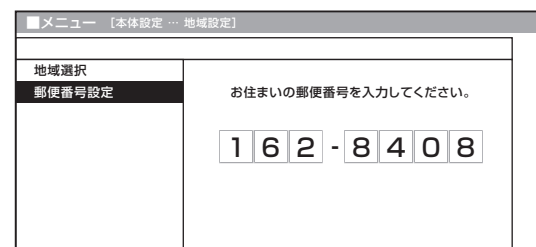
郵便番号設定

- ①  を押し、メニュー画面を表示する
- ②   で「本体設定」を選ぶ
- ③   で「地域設定」を選び、 を押す

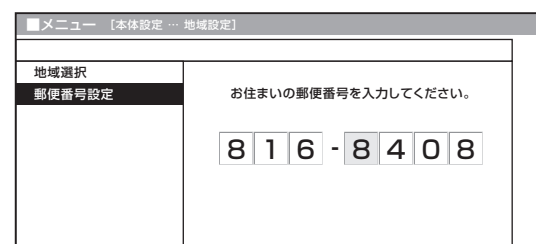


- 地域設定画面が表示されます。

- 2   で「郵便番号設定」を選び、 を押す



- 3 数字ボタン( ~ )で郵便番号を入力し、 を押す



- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力しなおします。

操作終了する場合は

-  または  を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は  を押ししてください。

10 地上デジタル放送のチャンネルを設定する

地上デジタル放送のチャンネル設定について

- 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されてから行ってください。
- チャンネル設定をする前に、必ず地域設定(65ページ)をお住まいの地域に設定しておいてください。(工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。)

メニュー項目	内容
地上デジタルー自動 ☞ 68ページ	<ul style="list-style-type: none">• お住まいの地域で受信可能な地上デジタル放送のチャンネルを自動登録するときに選びます。• 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合も再度、自動登録をしてください。
地上デジタルー追加 ☞ 68ページ	<ul style="list-style-type: none">• 設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。• すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。
地上デジタルー個別 ☞ 70ページ	<ul style="list-style-type: none">• 登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。• 登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局(△順/V逆)ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン(①～⑫)のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」*(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。
- ※CATVパススルー方式とは: CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。
この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。
※トランスモジュレーション方式には対応していません。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

共通操作



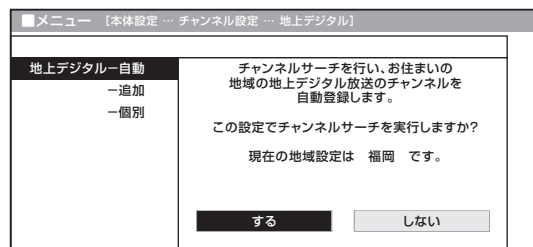
- 1 ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
- ② **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

メニュー項目

自動登録

- 初めて受信チャンネルを登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合は「自動登録」を行います。
- チャンネル設定の前に、必ず**地域設定(65ページ)**をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)

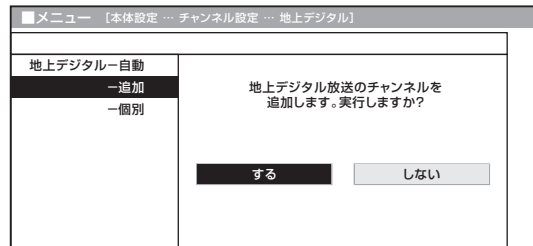
- 4 ① **地上デジタルー自動** を選び、**決定** を押す
- ② **する** を選び、**決定** を押す



追加登録

- 自動登録で設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。

- 4 ① **地上デジタルー追加** を選び、**決定** を押す
- ② **する** を選び、**決定** を押す



B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(63・64ページ)

- 2 ① ◀▶ で「本体設定」を選ぶ
 ② ▲ ▼ で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

- 3 ▲ ▼ で「地上デジタル」を選び、決定 を押す

メニュー 【本体設定 … チャンネル設定 … 地上デジタル】	
地上アナログ	地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。
地上デジタル	(チャンネル設定をする前に、必ず地域設定をお住まいの地域に設定しておいてください。)
BSデジタル	
CSデジタル	

設定画面

- 5 ◀▶ でサーチ範囲を選び、決定 を押す
 「UHF」…通常はこちらを選びます。
 「全チャンネル」…CATVパススルー※の場合を選びます。

地上デジタル-自動	サーチ範囲を選択してください。
-追加	
-個別	
	UHF 全チャンネル

※CATVパススルーとは

- CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。

- 6 自動登録が開始し、確認中の画面が表示されます。

地上デジタル-自動	視聴可能な放送局を確認しています。しばらくお待ちください。
-追加	受信チャンネル ●●ch
-個別	リモコン番号 1
	放送局名 ●●●総合
	を確認しました。
	33chを確認しています。
	中止

- 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示されます。

地上デジタル-自動	居住地向けの地上デジタル放送のチャンネルを登録しました。
-追加	
-個別	

- 7 「終了」で決定 を押す

- 5 ◀▶ でサーチ範囲を選び、決定 を押す
 「UHF」…通常はこちらを選びます。
 「全チャンネル」…CATVパススルー※の場合を選びます。

メニュー 【本体設定 … チャンネル設定 … 地上デジタル】	
地上デジタル-自動	サーチ範囲を選択してください。
-追加	
-個別	
	UHF 全チャンネル

- 6 追加登録が開始され、確認中の画面が表示されます。

地上デジタル-自動	視聴可能な放送局を確認しています。しばらくお待ちください。
-追加	
-個別	
	19chを確認しています。
	中止

- 追加登録が終了すると、追加終了の画面が表示されます。

地上デジタル-自動	新規サービスが追加されました		
-追加	放送局名	3桁	設定値
-個別	AAAAA	012	初期値
	BBBBB	013	
	CCCCC	082	
	DDDDD	211	
	EEEEEE	031	
			終了

- 7 「終了」で決定 を押す

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

個別設定

- 登録した地上デジタル放送のチャンネルは、つぎの3つの設定内容を変更することができます。
 - 「数字ボタン」..... 登録先のリモコン数字ボタンを変更します。
 - 「枝番」..... チャンネル番号の4桁め(枝番)を変更します。
 - 「スキップ」..... 選局(△順/V逆)ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

共通操作



- ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
- ② メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

メニュー項目

登録先の数字ボタンを変更する

- 登録した放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを他の数字ボタンに変更することができます。



- 手順5の後、入力した数字が他チャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。画面またはリモコンの戻るボタンを押してから、置き換える数字を入力して決定ボタンを押してください。

枝番を変更する

- 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別することができます。

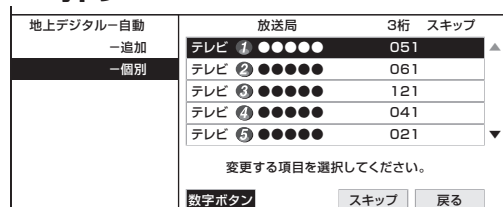


- 手順5の後、入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える枝番の数字を入力して決定ボタンを押してください。

視聴しないチャンネルをスキップする

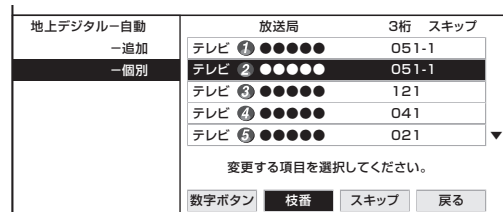
- 選局ボタン(△順/V逆)でチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局するよう、設定することができます。

- ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
- ② メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

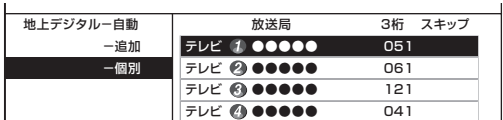


- 数字ボタン入力欄が表示されます。

- ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
- ② メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



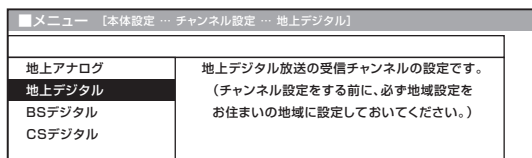
- ① **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ
- ② メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す





- 手順4、5、6のそれぞれの画面で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

2 上下のボタンで「地上デジタル」を選び、決定を押す



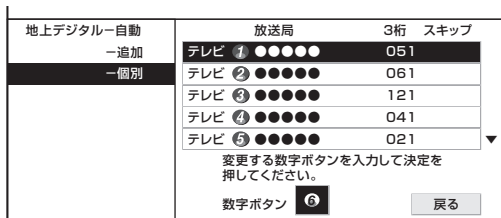
3 上下のボタンで「地上デジタルー個別」を選び、決定を押す



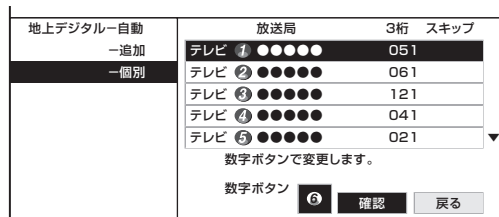
設定画面

5 変更する数字ボタンの番号を、チャンネルボタン(1~12)で入力し、決定を押す

【例】6に変更する場合、6を押す



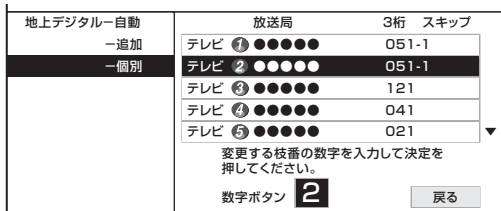
6 左右のボタンで「確認」を選び、決定を押す



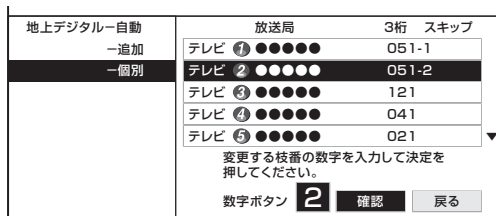
- 放送チャンネルリストの表示が変更されます。
- 終了する場合はメニュー または 終了 を押します。

5 変更する枝番の数字を、数字ボタン(1~9)で入力し、決定を押す

【例】枝番を2に設定する場合、2を押す

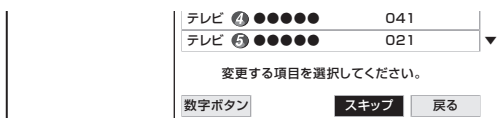


6 左右のボタンで「確認」を選び、決定を押す



- チャンネルの枝番が変更されます。
- 終了する場合はメニュー または 終了 を押します。

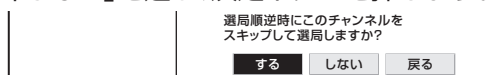
5 左右のボタンで「スキップ」を選び、決定を押す



- スキップ選択画面が表示されます。

6 左右のボタンで「する」を選び、決定を押す

- スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。



- 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。
- 終了する場合はメニュー または 終了 を押します。

11 デジタル放送を視聴するための設定をする

アンテナ設定

■ BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときなどは、アンテナ設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。



メニュー画面について

- ・メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につきの操作を行ってください。
- ・アンテナ設定画面は無操作のまま1分間経過しても消えません。消すときは、メニューまたは終了ボタンを押してください。

アンテナ設定画面を表示する

【例】 BSデジタル放送のアンテナ設定をする

- 1 **BS** を押し、**BSデジタル放送** を選ぶ
・画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。
- 2 メニュー画面から「**本体設定**」→「**アンテナ設定**」を選び、**決定** を押す

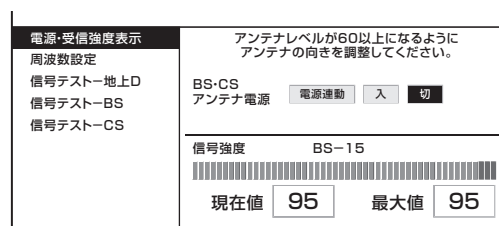


- ・アンテナ設定画面が表示されます。

アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

- 3 ① 「**電源・受信強度表示**」で **決定** を押す
- ② **左右** で「**電源連動**」「**入**」「**切**」のいずれかを選ぶ



- 「電源連動」・・・本機の電源入・切に連動してアンテナに電源を供給します。
- 「入」……………個人でアンテナを設置・接続している場合
- 「切」……………電源を供給しないときの設定（共聴アンテナに接続している場合など）（工場出荷時の設定）

次ページへつづく

受信強度を確認・調整する

4 (アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

アンテナレベルが最大になるようにアンテナの向きを調整する

- アンテナレベル(信号強度)が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

電源・受信強度表示	アンテナレベルが60以上になるようにアンテナの向きを調整してください。
周波数設定	BS-CS アンテナ電源 <input type="button" value="電源連動"/> <input type="button" value="入"/> <input type="button" value="切"/>
信号テスト-地上D	信号強度 BS-15
信号テスト-BS	
信号テスト-CS	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

5 を押す

- 共聴アンテナなどに接続したときの設定を誤って「入」にして、「アンテナ線がショートしています。」などのお知らせが表示されたときは、設定を「切」に変更してください。

信号テスト

6 で「信号テスト-BS」を選び、 を押す

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト
周波数設定	BS-1 BS-3 BS-5
信号テスト-地上D	BS-7 BS-9 BS-11
信号テスト-BS	BS-13 BS-15 終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-15
	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>



- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な信号強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信C/Nの換算値です。)

7 「BS-1」~「BS-15」のうち、確認したい項目を で選び、 を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-13」「BS-15」です。(2004年12月現在)

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト
周波数設定	BS-1 BS-3 BS-5
信号テスト-地上D	BS-7 BS-9 BS-11
信号テスト-BS	BS-13 BS-15 終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-3
	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

- アンテナレベル(信号強度)が60以上あることを確認してください。

8 で「終了」を選び、 を押す

電源・受信強度表示	BS衛星信号テスト
周波数設定	BS-1 BS-3 BS-5
信号テスト-地上D	BS-7 BS-9 BS-11
信号テスト-BS	BS-13 BS-15 終了
信号テスト-CS	信号強度 BS-3
	現在値 <input type="text" value="95"/> 最大値 <input type="text" value="95"/>

操作終了する場合は

- または を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

■地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テスト

手順6で「信号テスト-地上D」または「信号テスト-CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障したりした場合など、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。通常は、設定する必要はありません。

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

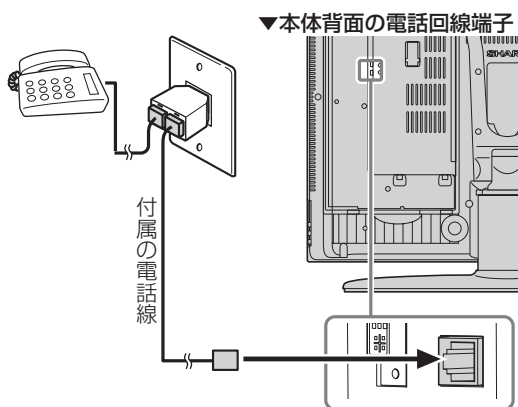
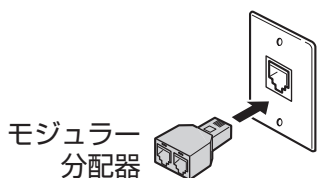
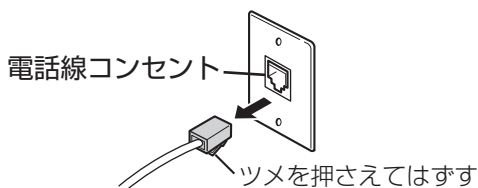
- 本機は、デジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。
双方向番組に参加する場合や有料放送を受信する場合は、電話回線に接続してください。
(一部の双方向番組はLAN接続でも利用できます。)

電話回線に接続する

付属の電話線とモジュラー分配器



- 1 本機と電話機の電源を切る
- 2 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントから外す
- 3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む
- 4 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込む
- 5 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機背面の電話回線端子を接続する



接続上のご注意

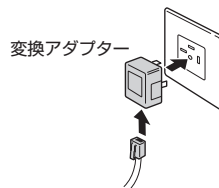
- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

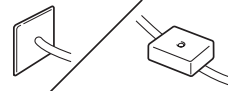
• 3ピンプラグの場合

市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。



• 直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。



■構内電話(ビジネスホン/ホームテレホン)ではそのままご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。詳細は電話設置会社にご相談ください。

■キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。

詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。

通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ...)が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■直接デジタル回線に接続することはできません。

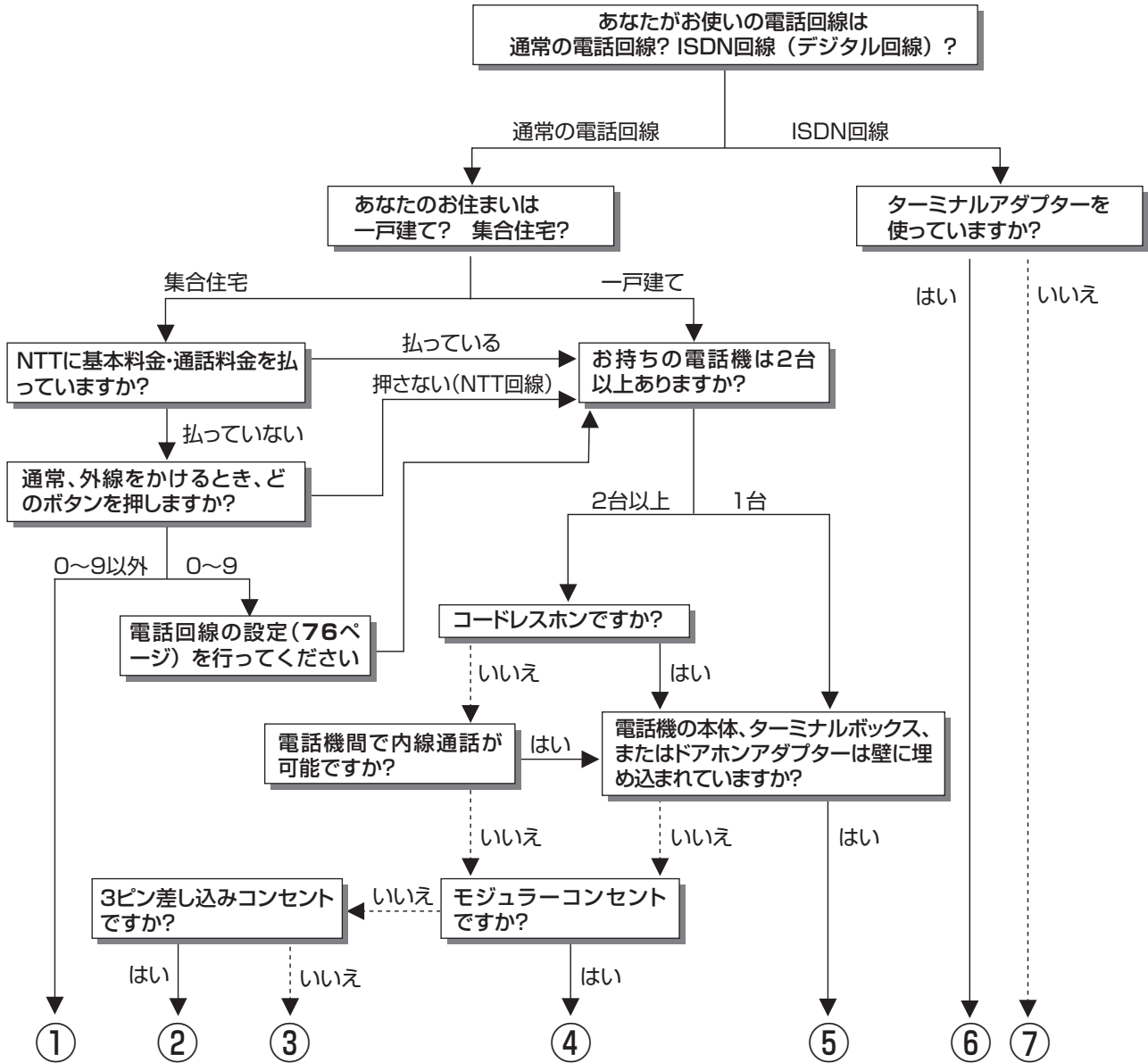
会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続してください。



- 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。
- IP電話などNTT以外の電話回線では、ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスが受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

接続形態確認チャート



- ① マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
 - ② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
 - ③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
 - ④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。(74ページ参照)
 - ⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
 - ⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
 - ⑦ ターミナルアダプター(市販品)を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。詳しくは、お使いのターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。
- ※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)でご相談ください。

■ ADSL回線を利用するときは、「双方向通信を快適に楽しむ(LAN接続)」の説明(182ページ)をご覧ください。

※ ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社へご確認ください。

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

電話回線の設定

- お使いになっている電話回線の設定をします。電話回線が接続されていることを確認してください。(74ページ参照)



- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- 電話回線のテスト実行には、回線の種類により最大7分程度かかる場合があります。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

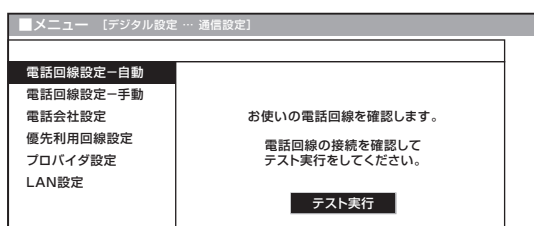
1 ① を押し、メニュー画面を表示する

② で「デジタル設定」を選ぶ

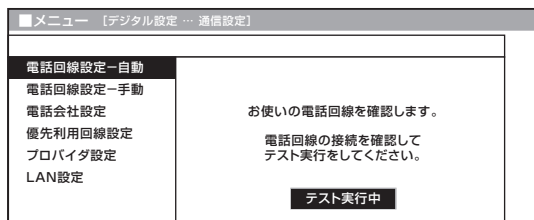
③ で「通信設定」を選び、 を押す

2 ① で「電話回線設定-自動」を選び、 を押す

② 「テスト実行」で を押す



- 「テスト実行中」が表示されます。



- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(次の「外線発信番号の設定」をしてください。)

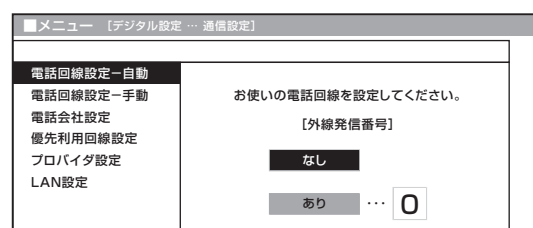
- 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、つぎの設定を行ってください。

外線発信番号の設定

1 で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、 を押す

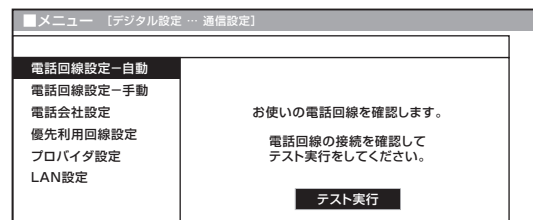
「なし」…… 外線交換機を使用しない場合(通常的一般家庭)

「あり」…… 電話交換機などをご使用の場合



- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(①~⑩/0)で、外線発信番号(0~9)を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

2 「テスト実行」で を押す



- 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、「接続を確認して、もう一度テスト実行をしてください。」と表示されます。

どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、「手動による電話回線設定」の手順にしたがってください。(77ページ参照)



- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。
- ご加入の通信会社によっては、デジタル放送の双方向サービスを受けられない場合があります。詳しくは、ご加入の通信会社にご確認ください。

■ どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

手動による電話回線設定

1 ① を押し、メニュー画面を表示する

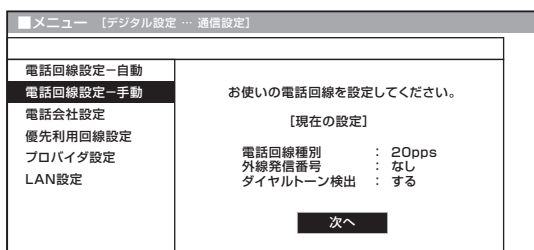
② で「デジタル設定」を選ぶ

③ で「通信設定」を選び、 を押す



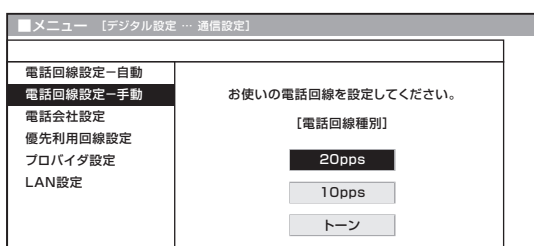
2 ① で「電話回線設定—手動」を選び、 を押す

② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す

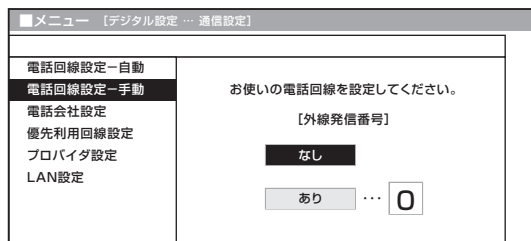


3 ③ で「ご契約の電話回線種別」を選び、 を押す

・契約している電話回線種別(ダイヤル方式)が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



4 ① で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

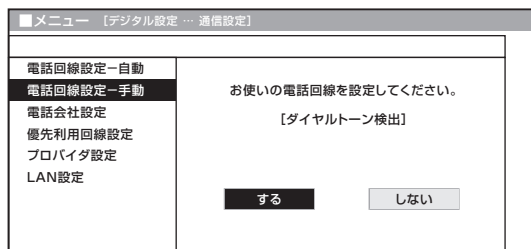


・「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(①~⑩)で、外線発信番号(0~9)を右のボックスに入力してください。

② を押す

5 ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を で選び、 を押す

・NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。



・「電話回線設定—手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定—自動」で「テスト実行」を行ってください。(76ページ参照)

操作終了する場合は

または を押し、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は を押ししてください。



・外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

電話会社設定

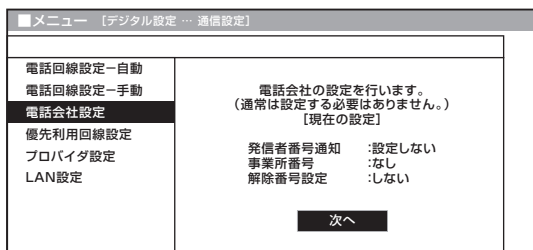
- 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。
- 通常は設定する必要はありません。

発信者番号通知設定

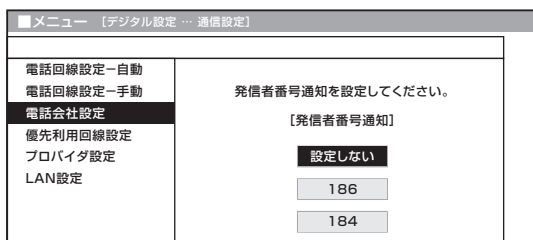
- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

- ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「デジタル設定」を選ぶ
- ③ で「通信設定」を選び、 を押す

- ① で「電話会社設定」を選び、 を押す
- ② 「現在の設定」を確認し、「次へ」で を押す



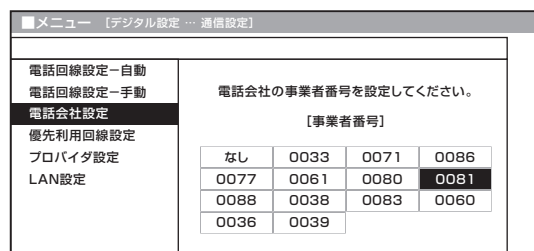
- ③ で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、 を押す
「設定しない」…… 「186」「184」の、どちらにも設定しません。
「186」……… 番号を通知します。
「184」……… 番号を通知しません。



事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

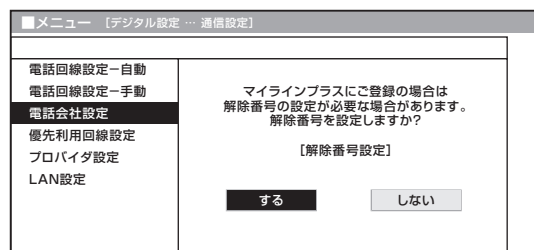
- ④ で、利用している電話会社の事業者番号を選び、 を押す



解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信することができます。

- ⑤ で「する」または「しない」を選び、 を押す
「する」……… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。
「しない」……… マイラインプラスを解除しないで、発信します。



操作終了する場合は

- メニュー または を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は を押ししてください。

システム動作テストを行う

- 本機は、電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているか、などをテストすることができます。

システム動作テストに失敗したときは

電話線接続

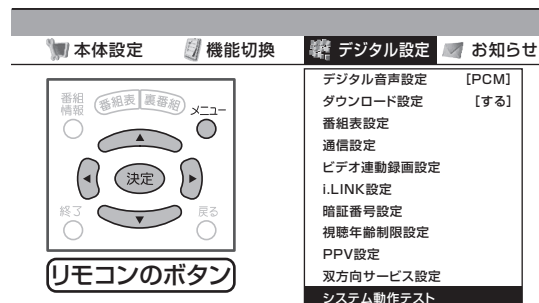
電話回線の接続と設定を確認してください。
⇒ **74・76**ページ

B-CASカード

B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。
⇒ **63・64**ページ



1 メニュー画面から「デジタル設定」→「システム動作テスト」を選び、「決定」を押す



2 「テスト実行」で「決定」を押し、テストを開始する

バージョン番号 :

システム状態 :

B-CASカード :

電話線接続 :

テスト実行

- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

3 ① 結果を確認する ② 「テスト終了」で「決定」を押す

バージョン番号 :

システム状態 :

B-CASカード :

電話線接続 :

テスト終了

操作終了する場合は

- **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す
- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押してください。

受信設定
システム動作テストを行う
デジタル放送を視聴するための設定をする(つぎ)

BS・110度CSデジタル放送のチャンネルスキップ設定

■ BS/CSデジタル放送局には、テレビ／ラジオ／データと多チャンネルがありますが、選局ボタン(△順／▽逆)で選局するときに、視聴しないチャンネルをスキップするように設定することができます。



- ① ▲ ▼ で「BSデジタル」を選び、決定を押す
- ② ▲ ▼ で、スキップ設定したい放送チャンネルを選び、決定を押す

地上アナログ	放送局	3桁	スキップ
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●●	101	
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●●	103	
	テレビ ④ ●●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	142	

以上のチャンネルが受信できます。設定を変更したいチャンネルを選択して決定ボタンを押してください。

- ④ ◀ ▶ で「スキップ」を選び、決定を押す

地上アナログ	放送局	3桁	スキップ
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●●	101	
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●●	103	
	テレビ ④ ●●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	142	

変更する項目を選択してください。

数字ボタン **スキップ** 戻る

- ⑤ ◀ ▶ で「する」を選び、決定を押す

・スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。

地上アナログ	放送局	3桁	スキップ
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●●	101	
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●●	103	
	テレビ ④ ●●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	142	

選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか?

する しない 戻る

- ⑥ 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。

地上アナログ	放送局	3桁	スキップ
地上デジタル	テレビ ① ●●●●●●	101	する
BSデジタル	テレビ ② ●●●●●●	102	
CSデジタル	テレビ ③ ●●●●●●	103	
	テレビ ④ ●●●●●●	141	
	テレビ ⑤ ●●●●●●	142	

以上のチャンネルが受信できます。設定を変更したいチャンネルを選択して決定ボタンを押してください。

[例] BSデジタル放送のチャンネルスキップを設定する

- 1 **BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ

▼画面表示



- 2 メニュー画面から「本体設定」→「チャンネル設定」を選び、決定を押す



操作終了する場合は

メニュー **終了** または **戻る** を押し、通常画面に戻す

・1つ前に戻る場合は **戻る** を押してください。